

平成 29 年度  
沖縄県M I C E開催実態調査事業  
報告書  
(概要版)

平成 30 年 3 月  
沖縄県



# 目次

1. 開催実態調査	
1. 1 調査目的.....	1
1. 2 調査手法.....	1
1. 3 過去4年の調査対象件数と回答件数.....	2
1. 4 平成29年調査対象区分と回答内容.....	2
1. 5 調査結果.....	3
1. 5. 1 調査結果概要.....	3
1. 5. 2 調査結果詳細.....	7
(1) 月別開催件数.....	7
(2) 月別参加者数.....	8
(3) 月別1件当たり参加者数.....	10
(4) 規模別開催件数.....	12
(5) 参加者数1,000人以上の催事開催件数.....	14
(6) 参加者の地域分布.....	15
(7) 海外参加者10人以上/50人以上の催事.....	17
(8) 海外3カ国以上から参加のあった催事.....	19
(9) 市町村別開催件数.....	20
(10) エリア別開催件数.....	24
(11) 施設の種別開催件数.....	25
(12) 産業別開催件数.....	26
(13) MICEを受け入れることによるメリットと課題.....	28
2. 参考資料	
2. 1 開催実態調査 調査票.....	29
2. 2 ガイドライン.....	31



## 1. 開催実態調査

### 1. 1 調査目的

本調査業務は「沖縄 MICE 振興戦略」に基づく具体的施策の効果を検証し、今後の改善に向けた基礎資料とするため、本県の MICE 開催実態を把握することを目的としている。

### 1. 2 調査手法

調査は郵送式アンケートにより実施した。調査対象は以下のとおり。

- ・平成 28 年度 MICE 開催実態調査で対象とした施設
- ・平成 28 年に新規開業した宿泊施設（収容人数 150 名以上）
- ・「沖縄 MICE プランナーズガイド(平成 28 年度改訂)」「ユニークベニューガイドブック」「体験プログラムガイドブック」に掲載されている企業・団体
- ・MICE の主催が見込まれる官公庁等

なお、データ集計に際しては、アンケート結果をそのまま集計するのではなく、以下の内容について精査した上で集計を行った。

- ・各事業所から回答があった開催実態の中で、催事名及び開催期間が重複した場合、同一催事とみなし統合
- ・「沖縄県 MICE 開催実態調査ガイドライン」（県外・海外から 10 名以上の参加者があること）に該当する実績を集計（ガイドラインで MICE とみなされない催事を除外）

### 1. 3 過去4年の調査対象件数と回答件数

図表1. 調査対象件数及び回答件数（平成26年～29年）（単位：件）

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
調査対象件数	350	350	348	475
回答件数	202	202	303	360
回答率	58%	58%	87%	76%

### 1. 4 平成29年調査対象区分と回答内容

図表2. 調査対象区分別・回収件数（単位：件）

団体・施設・機関	送付件数	回答(MICE受入の確認)				未回答	回答率
		受入有	受入無	不明	合計		
会議施設	68	25	37	1	63	5	93%
ホテル	154	26	66	7	99	55	64%
リゾートホテル	94	23	38	4	65	29	69%
シティーホテル	25	3	9	2	14	11	56%
宿泊特化型ホテル	35	0	19	1	20	15	57%
ユニークベニュー	23	6	7	0	13	10	57%
旅行社	32	4	14	0	18	14	56%
体験プログラム	65	14	39	0	53	12	82%
視察・見学	32	4	19	0	23	9	72%
官公庁	55	8	40	0	48	7	87%
県外郭団体	36	10	26	0	36	0	100%
PCO	10	2	5	0	7	3	70%
合計	475	99	253	8	360	115	

※受入れ有との回答があったが、個別催事の内訳の確認がとれなかった施設については、不明に計上した。

## 1.5 調査結果

### 1.5.1 調査結果概要

沖縄県における MICE 開催件数は、平成 27 年は 1,166 件、平成 28 年は 1,177 件、平成 29 年は 1,209 件（+32 件、前年比 103%）となっており、年々増加傾向にある。

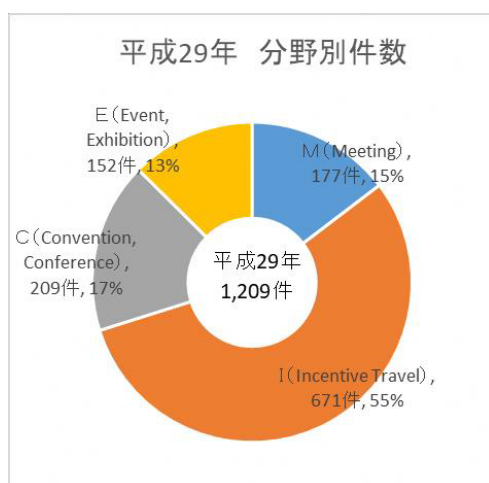
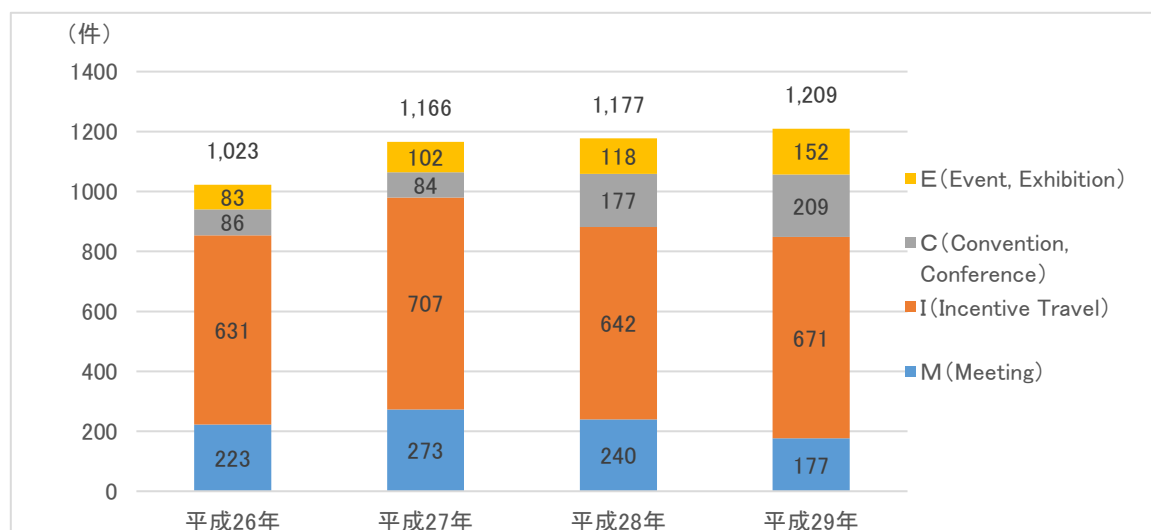
分野別では、前年同様 Incentive Travel の件数が突出して多く、671 件（構成比 55%）となっている。以下 Convention, Conference の 209 件（構成比 17%）、Meeting 177 件（構成比 15%）、Event, Exhibition の 152 件（構成比 13%）となっている。

伸び率では Convention, Conference が前年比 118%、Event, Exhibition は前年比 129% と増加傾向にある。

図表3. 年別開催件数（平成 26 年～29 年）（単位：件）

	平成 26 年		平成 27 年		平成 28 年		平成 29 年			
	件数		件数		件数		件数	増減数	前年比	
M(Meeting)	223	(22%)	273	(23%)	240	(20%)	177	(15%)	▲63	74%
I(Incentive Travel)	631	(62%)	707	(61%)	642	(55%)	671	(55%)	29	105%
C(Convention, Conference)	86	(8%)	84	(7%)	177	(15%)	209	(17%)	32	118%
E(Event, Exhibition)	83	(8%)	102	(9%)	118	(10%)	152	(13%)	34	129%
合計	1,023	100%	1,166	100%	1,177	100%	1,209	100%	32	103%

図表4. 開催件数の推移(平成 26 年～29 年)



## ■規模別開催件数

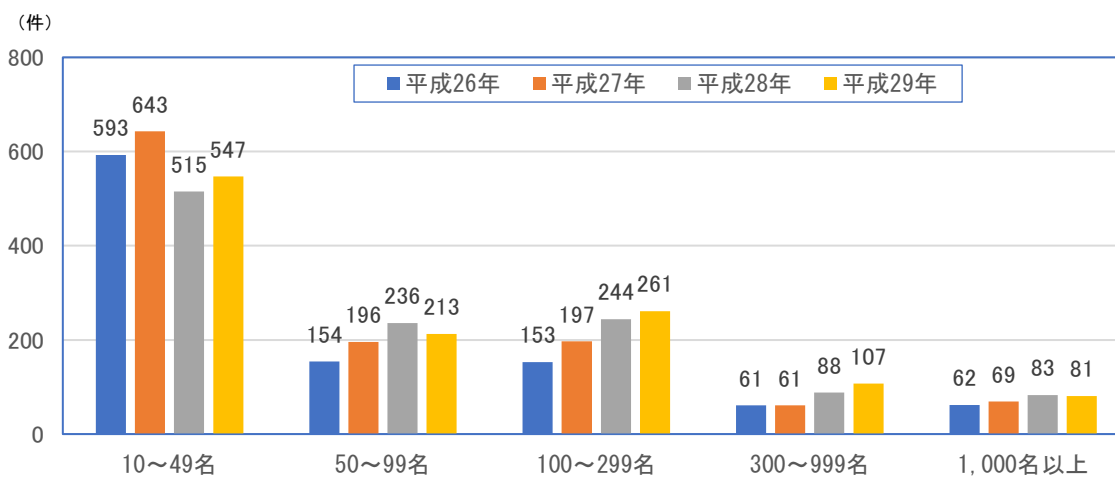
規模別にみると、参加者「10～49人」の小規模催事が最も多く、平成29年の実績では547件と全体の45%を占めており、100人未満の催事でみると760件、全体の63%となっている。

過去4年間の推移をみると「100～299人」及び「300～999人」の中規模催事が年々増加傾向にある。「1,000人以上」の大規模催事も増加傾向にあるが、前年比ではやや減少している。

図表5. 規模別開催件数の推移（平成26年～29年）（単位：件）

開催規模	平成26年 件数	平成27年 件数	平成28年 件数	平成29年		
				件数	増減数	前年比
10～49名	593	643	515	547	32	106%
50～99名	154	196	236	213	▲ 23	90%
100～299名	153	197	244	261	17	107%
300～999名	61	61	88	107	19	122%
1,000名以上	62	69	83	81	▲ 2	98%

図表6. 規模別開催件数の推移（平成26年～29年）





## ■参加者数 1,000 人以上の催事開催件数

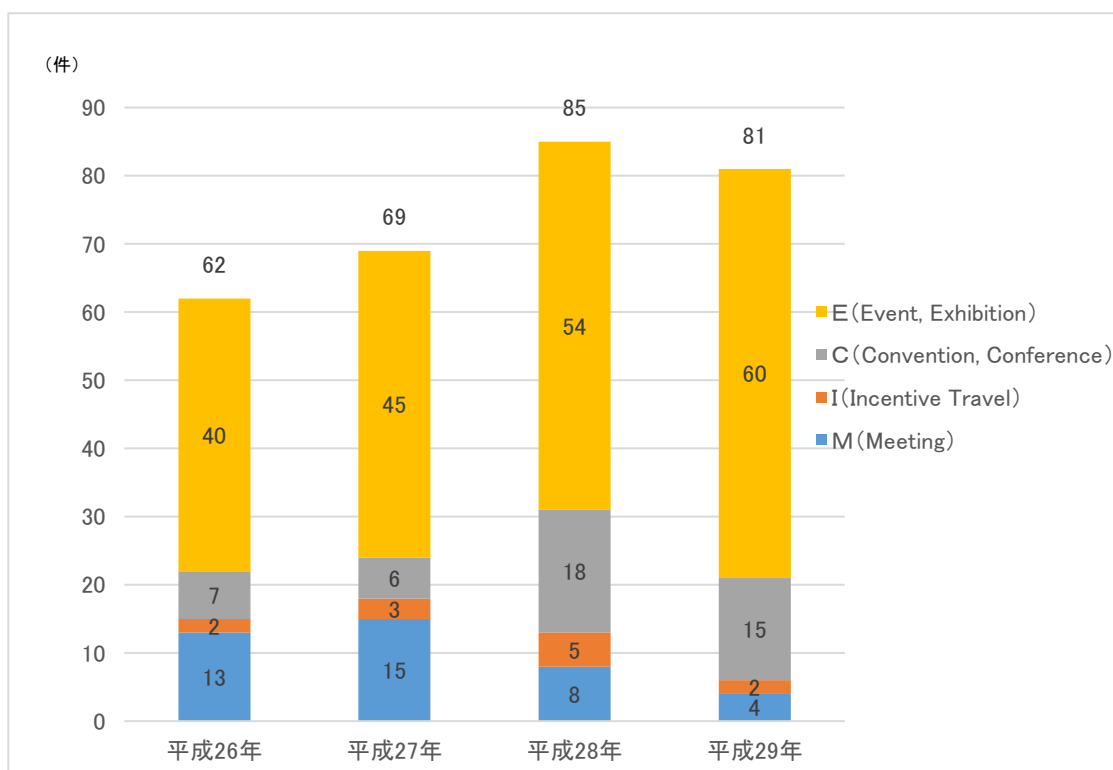
平成 29 年の参加者数 1,000 人以上の大規模催事の実施別件数は、Event, Exhibition が 60 件で全体の 74%を占め、続いて Convention, Conference が 15 件 (19%) となっており、Convention, Conference と Event, Exhibition で全体の 93%を占めている。

これを過去 4 年間の推移で見ると、Event, Exhibition と Convention, Conference は増加傾向にあるが、Meeting は減少傾向がみられる。

図表7. 参加者 1,000 人以上の催事開催件数 (平成 26 年～29 年) (単位:件)

	平成 26 年		平成 27 年		平成 28 年		平成 29 年	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
M(Meeting)	13	21%	15	22%	8	9%	4	5%
I(Incentive Travel)	2	3%	3	4%	5	6%	2	2%
C(Convention, Conference)	7	11%	6	9%	18	21%	15	19%
E(Event, Exhibition)	40	65%	45	65%	54	64%	60	74%
合 計	62		69		85		81	

図表8. 参加者 1,000 人以上の催事開催件数の推移 (平成 26 年～29 年)



## ■海外および県外参加者数 300 人以上の催事開催件数

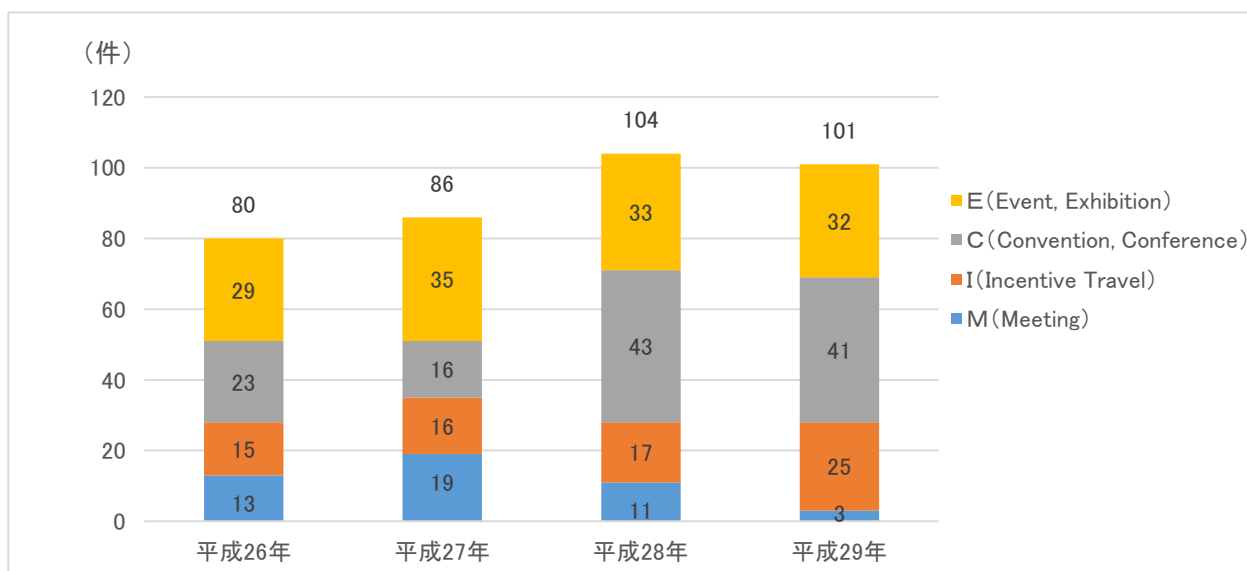
県外・海外の参加者が合計 300 人以上の催事は、平成 26 年から年々増加傾向にあるが平成 29 年は 101 件でほぼ横ばいとなっている。分野別では、Convention, Conference が最も多く、41 件と全体の 41% を占めている。

また、伸び率では、Incentive Travel が特に伸びており、平成 29 年は前年比 8 件増の 25 件（前年比 147%）となっている。

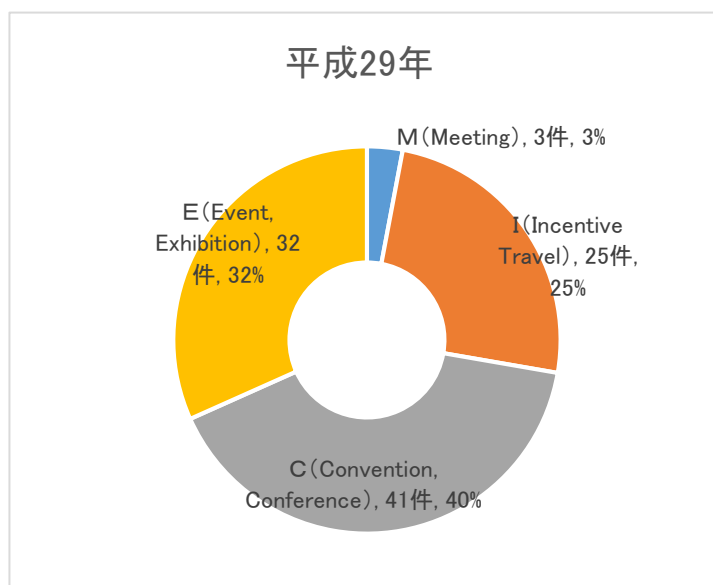
図表9. 海外+県外参加者 300 人以上の催事件数(平成 26 年～29 年) (単位:件)

	平成 26 年		平成 27 年		平成 28 年		平成 29 年	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
M(Meeting)	13	16%	19	22%	11	11%	3	3%
I(Incentive Travel)	15	19%	16	19%	17	16%	25	25%
C(Convention, Conference)	23	29%	16	19%	43	41%	41	40%
E(Event, Exhibition)	29	36%	35	41%	33	32%	32	32%
合 計	80		86		104		101	

図表 10. 海外+県外参加者 300 人以上催事件数の推移 (平成 26 年～29 年)



図表 11. 平成 29 年 海外+県外参加者 300 人以上催事件数



## 1. 5. 2 調査結果詳細

### (1) 月別開催件数

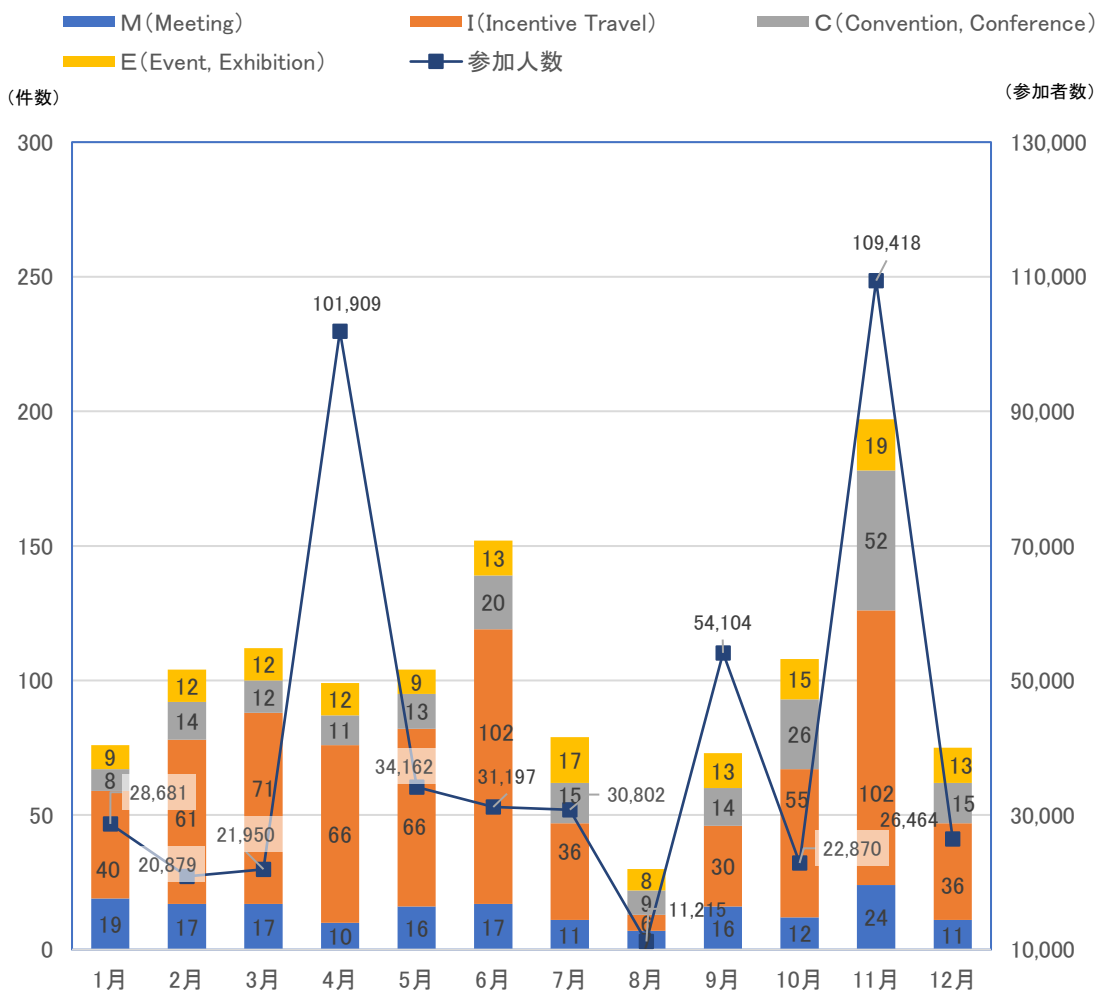
平成 29 年の月別の開催件数を見ると、11 月が 197 件で最も多く、次に 6 月が 152 件と続き、両月が特に多い。逆に、8 月は 30 件で極端に少なく、前年と同様の傾向がみられる。

図表 12. 平成 29 年 月別開催件数

(単位:件)

		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
M(Meeting)	件数	177	19	17	17	10	16	17	11	7	16	12	24	11
	(%)	15%	11%	10%	10%	6%	9%	10%	6%	4%	9%	7%	14%	6%
I(Incentive Travel)	件数	671	40	61	71	66	66	102	36	6	30	55	102	36
	(%)	55%	6%	9%	11%	10%	10%	15%	5%	1%	4%	8%	15%	5%
C (Convention, Conference)	件数	209	8	14	12	11	13	20	15	9	14	26	52	15
	(%)	17%	4%	7%	6%	5%	6%	10%	7%	4%	7%	12%	25%	7%
E(Event, Exhibition)	件数	152	9	12	12	12	9	13	17	8	13	15	19	13
	(%)	13%	6%	8%	8%	8%	6%	9%	11%	5%	9%	10%	13%	9%
合計	件数	1209	76	104	112	99	104	152	79	30	73	108	197	75
	(%)	100.0%	6%	9%	9%	8%	9%	13%	7%	2%	6%	9%	16%	6%
参加人数		493,651	28,681	20,879	21,950	101,909	34,162	31,197	30,802	11,215	54,104	22,870	109,418	26,464

図表 13. 平成 29 年 月別開催件数



(2) 月別参加者数

平成 29 年の年間参加者数は 493,651 人（前年比 113%、+56,379 人）となっている。

分野別にみると Event, Exhibition が 354,513 人（構成比 72%）で最も多く、以下 Convention, Conference が 67,452 人（構成比 14%）、Incentive Travel が 53,236 人（構成比 11%）、Meeting が 18,450 人（構成比 4%）の順となっている。

月別の参加者数は、4 月と 11 月で特に突出している。4 月は沖縄国際映画祭（82,500 人）の影響が大きく、11 月は Convention, Conference の参加者のうち 34%が同月に集中するなど、学会のハイシーズンであることが要因となっている。

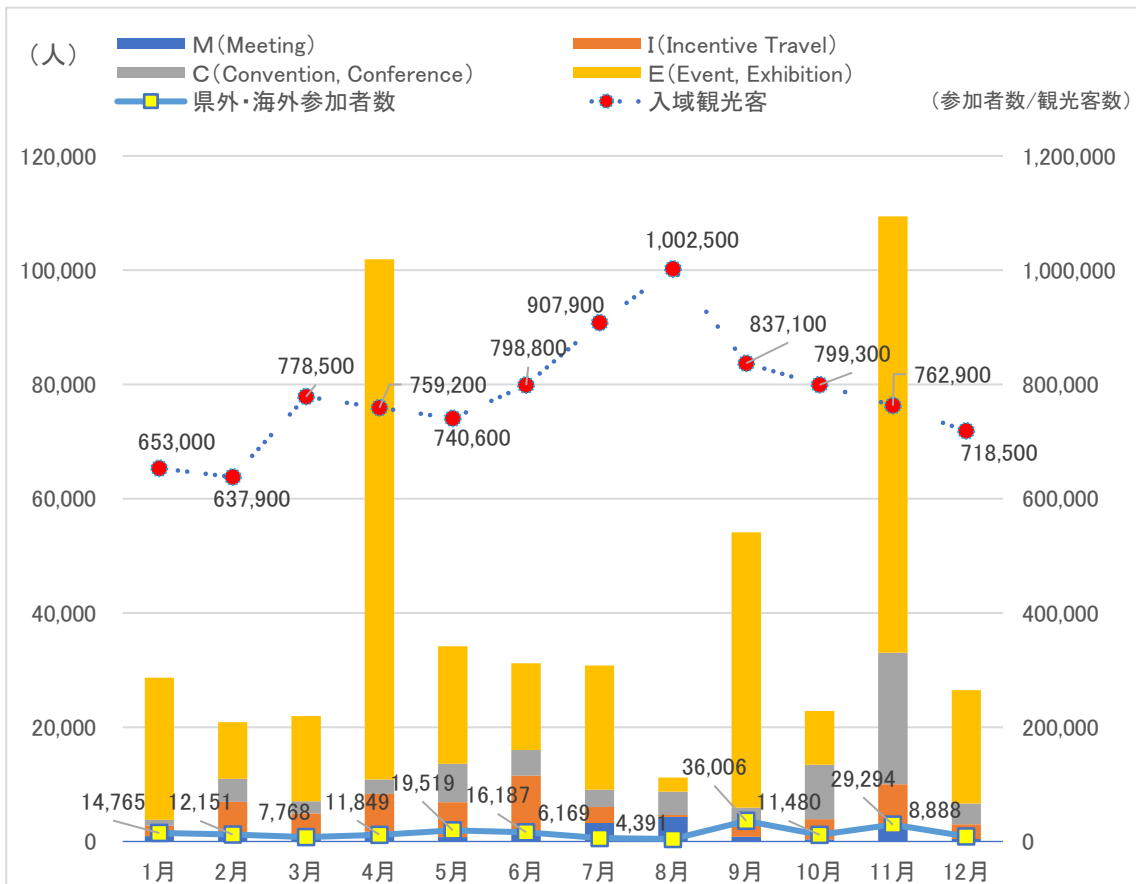
図表 14. 平成 29 年 月別参加者数

(単位: MICE 参加者数: 人/入域観光客: 千人)

	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
M 人数	18,450	933	1,152	882	1,728	786	1,288	3,244	4,281	839	400	2,462	455
(%)	4%	5%	6%	5%	9%	4%	7%	18%	23%	5%	2%	13%	2%
I 人数	53,236	1,855	5,761	4,044	6,589	6,069	10,251	2,809	326	1,947	3,492	7,539	2,554
(%)	11%	3%	11%	8%	12%	11%	19%	5%	1%	4%	7%	14%	5%
C 人数	67,452	1,031	4,042	2,095	2,551	6,741	4,458	3,001	4,128	3,148	9,536	23,056	3,665
(%)	14%	2%	6%	3%	4%	10%	7%	4%	6%	5%	14%	34%	5%
E 人数	354,513	24,862	9,924	14,929	91,041	20,566	15,200	21,748	2,480	48,170	9,442	76,361	19,790
(%)	72%	7%	3%	4%	27%	6%	4%	6%	1%	14%	3%	22%	6%
合計 人数	493,651	28,681	20,879	21,950	101,909	34,162	31,197	30,802	11,215	54,104	22,870	109,418	26,464
(%)	100%	6%	4%	5%	21%	7%	7%	6%	2%	11%	5%	22%	6%
県外・海外参加者数	178,467	14,765	12,151	7,768	11,849	19,519	16,187	6,169	4,391	36,006	11,480	29,294	8,888
入域観光客	9,396	653	637	778	759	740	798	907	1,002	837	799	762	718

※出典: 平成 29 年 12 月入域観光客統計概況 沖縄県文化観光スポーツ部観光政策課

図表 15. 平成 29 年 月別参加者数



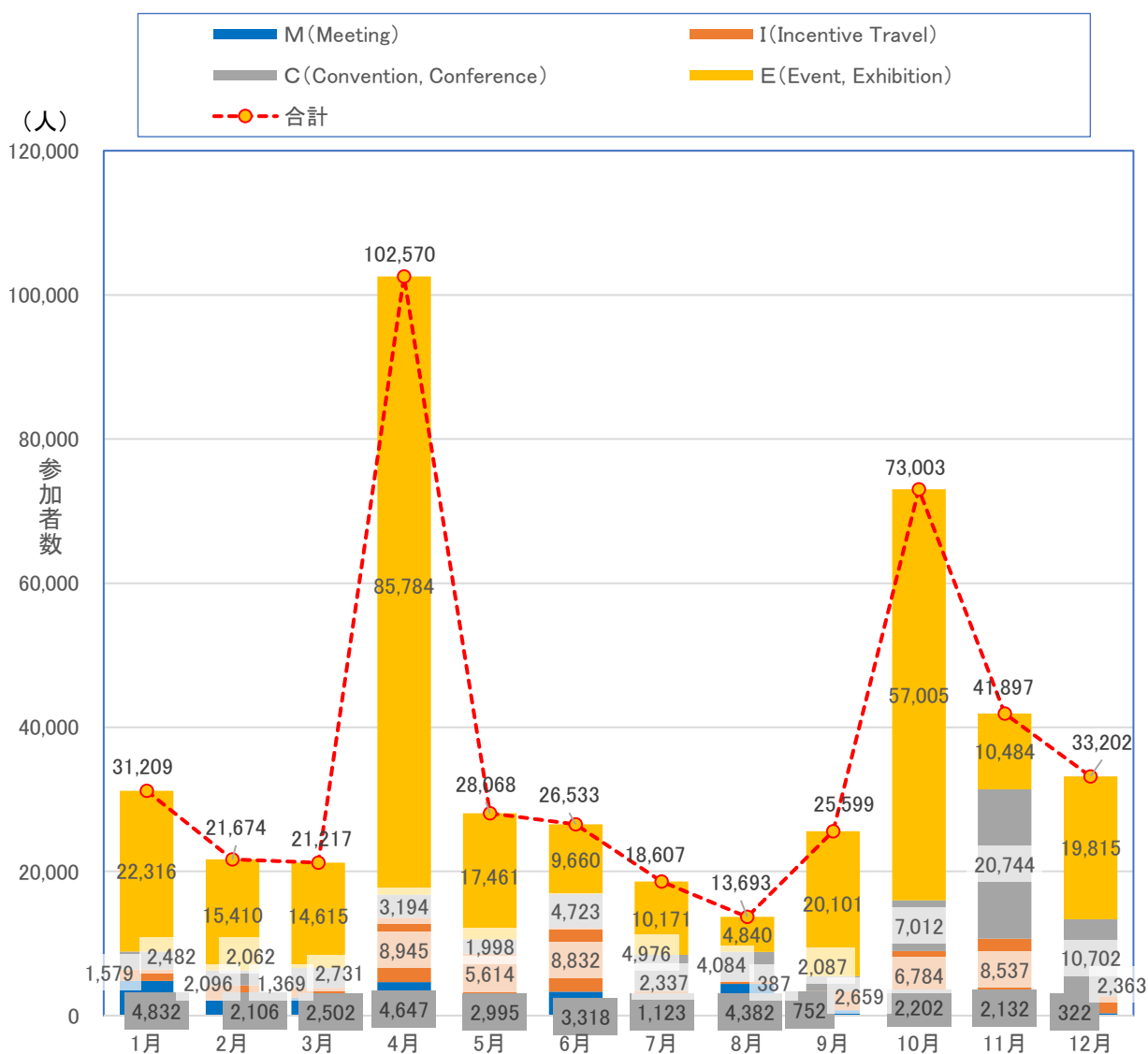
平成 28 年の月別の参加者数をみると、4 月と 10 月で特に突出している。4 月は沖縄国際映画祭、10 月は世界のウチナーンチュ大会などの大規模イベントの影響が大きい。

図表 16. 平成 28 年 月別参加者数

(単位:人)

	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
M 人数	31,313	4,832	2,106	2,502	4,647	2,995	3,318	1,123	4,382	752	2,202	2,132	322
(%)	7%	15%	7%	8%	15%	10%	11%	4%	14%	2%	7%	7%	1%
I 人数	51,502	1,579	2,096	1,369	8,945	5,614	8,832	2,337	387	2,659	6,784	8,537	2,363
(%)	12%	3%	4%	3%	17%	11%	17%	5%	1%	5%	13%	17%	5%
C 人数	66,795	2,482	2,062	2,731	3,194	1,998	4,723	4,976	4,084	2,087	7,012	20,744	10,702
(%)	15%	4%	3%	4%	5%	3%	7%	7%	6%	3%	10%	31%	16%
E 人数	287,662	22,316	15,410	14,615	85,784	17,461	9,660	10,171	4,840	20,101	57,005	10,484	19,815
(%)	66%	8%	5%	5%	30%	6%	3%	4%	2%	7%	20%	4%	7%
合計 人数	437,272	31,209	21,674	21,217	102,570	28,068	26,533	18,607	13,693	25,599	73,003	41,897	33,202
(%)	100%	7%	5%	5%	23%	6%	6%	4%	3%	6%	17%	10%	8%

図表 17. 平成 28 年 月別参加者数



### (3) 月別1件当たり参加者数

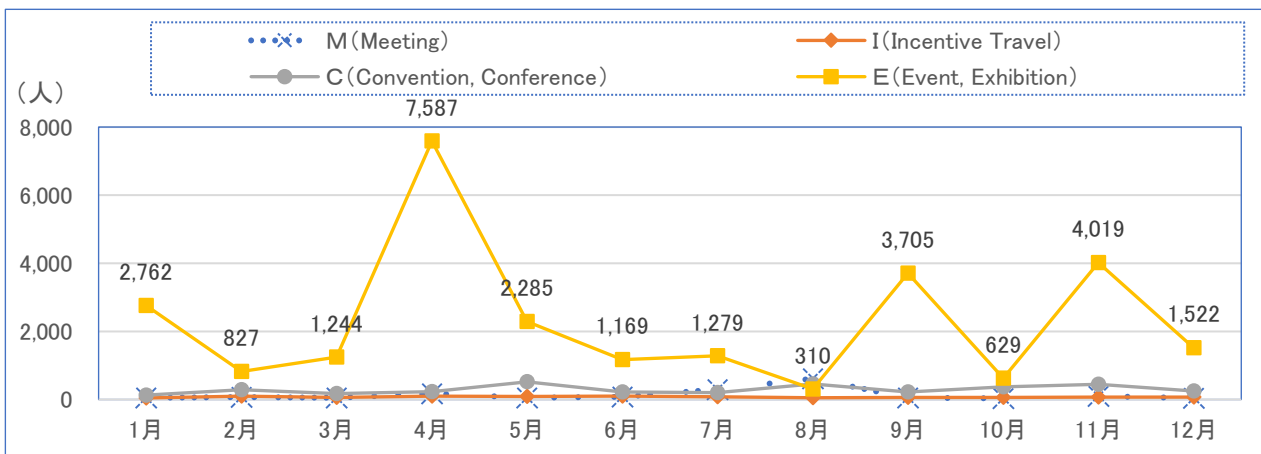
平成29年の1件当たりの参加者数は408人（前年比110%、+36人）となっている。

月別では、4月が1,029人で最も多く、その中でEvent, Exhibitionが7,587人で特に多い。これは、沖縄国際映画祭（82,500人）の影響が大きい。

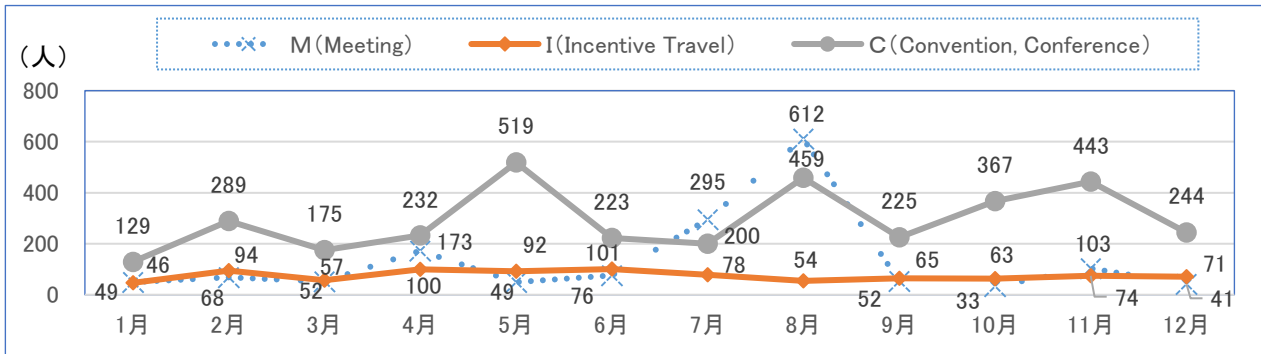
図表18. 平成29年1件当たり参加者数 (単位:人)

	年平均	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
M(Meeting)	134	49	68	52	173	49	76	295	612	52	33	103	41
I(Incentive Travel)	75	46	94	57	100	92	101	78	54	65	63	74	71
C(Convention, Conference)	292	129	289	175	232	519	223	200	459	225	367	443	244
E(Event, Exhibition)	2,278	2,762	827	1,244	7,587	2,285	1,169	1,279	310	3,705	629	4,019	1,522
月平均	408	377	201	196	1,029	328	205	390	374	741	212	555	353

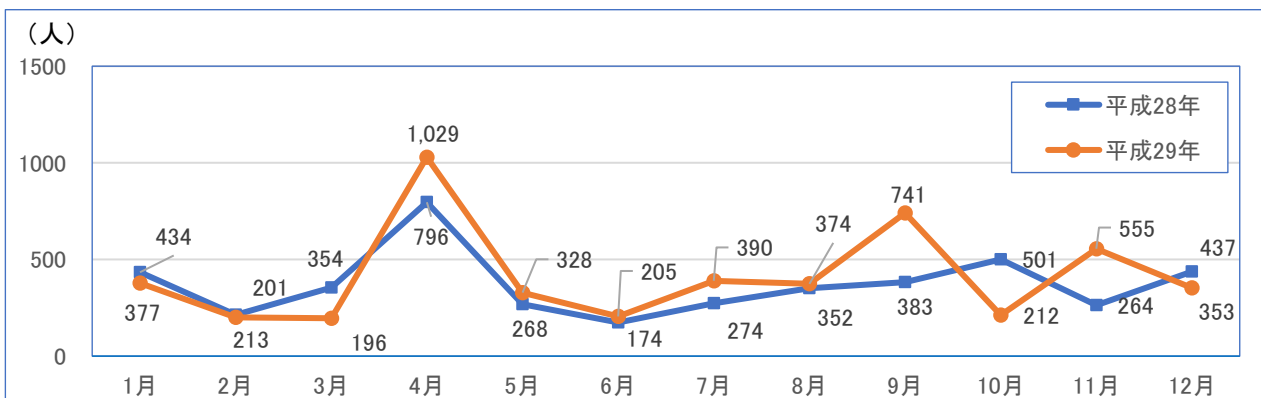
図表19. 平成29年 月別1件当たり参加者平均(全分野)



図表20. 平成29年 月別1件当たり参加者平均 (Event, Exhibitionを除く3分野)



図表21. 月別1件当たり参加者数 全体平均 平成28年と平成29年の比較



平成 28 年の 1 件当たり平均参加者数は 372 名で、月別では、4 月が 796 名で特に多く、次に 10 月が 501 人で続く。4 月は沖縄国際映画祭、10 月は大規模イベントの影響が大きい。

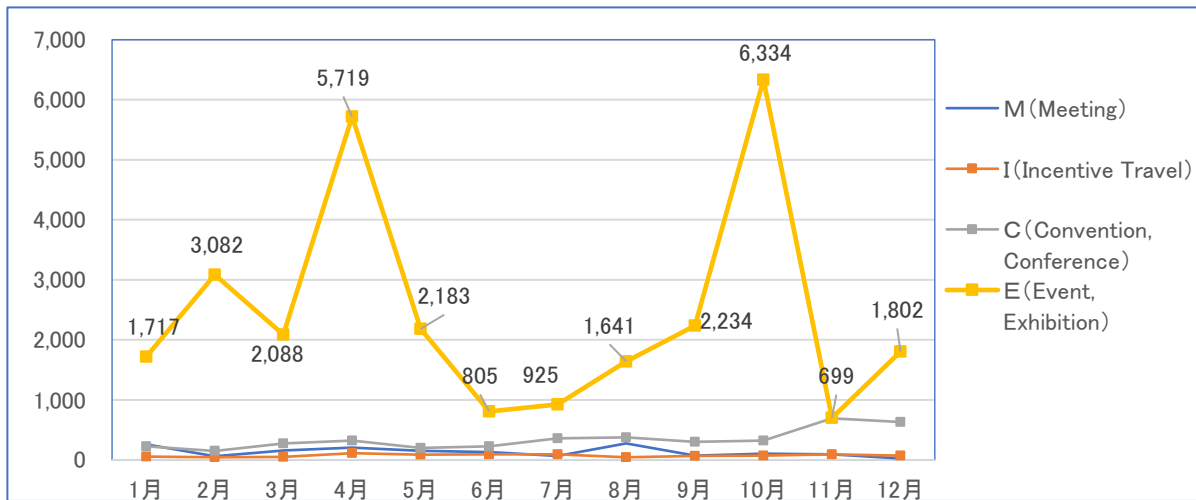
分野別でみると、1 件当たりの参加者数は Event, Exhibition が多く、平均参加者は 2,438 人となっている。

Event, Exhibition を除く 3 分野では Convention, Conference の参加者数が多く、特に 11 月と 12 月が突出している。

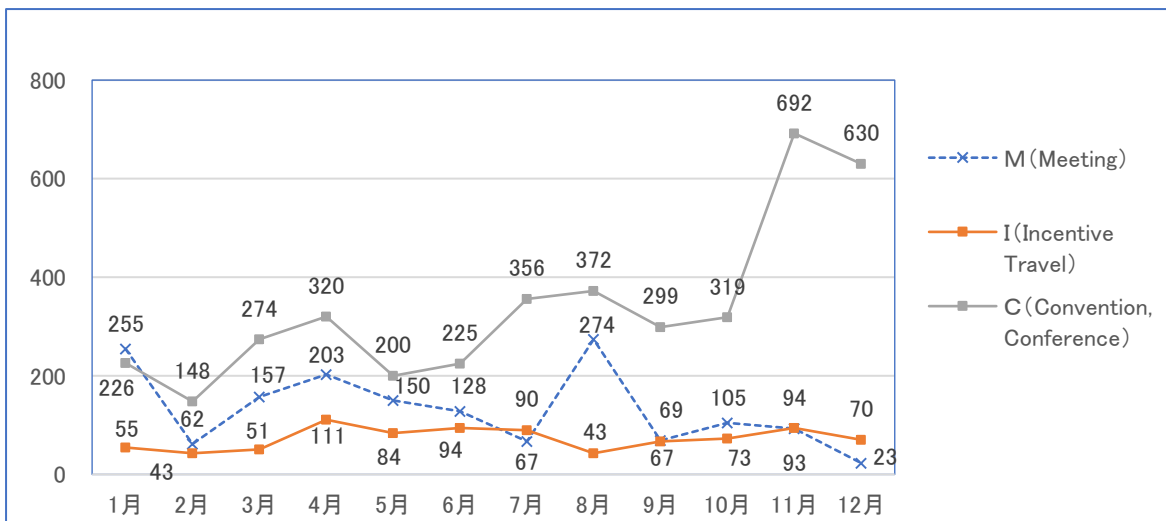
図表 22. 平成 28 年 1 件当たり参加者平均 (単位: 人)

	年平均	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
M(Meeting)	131	255	62	157	203	150	128	67	274	69	105	93	23
I(Incentive Travel)	81	55	43	51	111	84	94	90	43	67	73	94	70
C(Convention, Conference)	378	226	148	274	320	200	225	356	372	299	319	692	630
E(Event, Exhibition)	2,438	1,717	3,082	2,088	5,719	2,183	805	925	1,641	2,234	6,334	699	1,802
月平均	372	434	213	354	796	268	174	274	352	383	501	264	437

図表 23. 平成 28 年 月別・1 件当たり参加者平均(全分野)



図表 24. 平成 28 年 1 件当たり参加者平均 (Event, Exhibition を除く 3 分野)



(4) 規模別開催件数

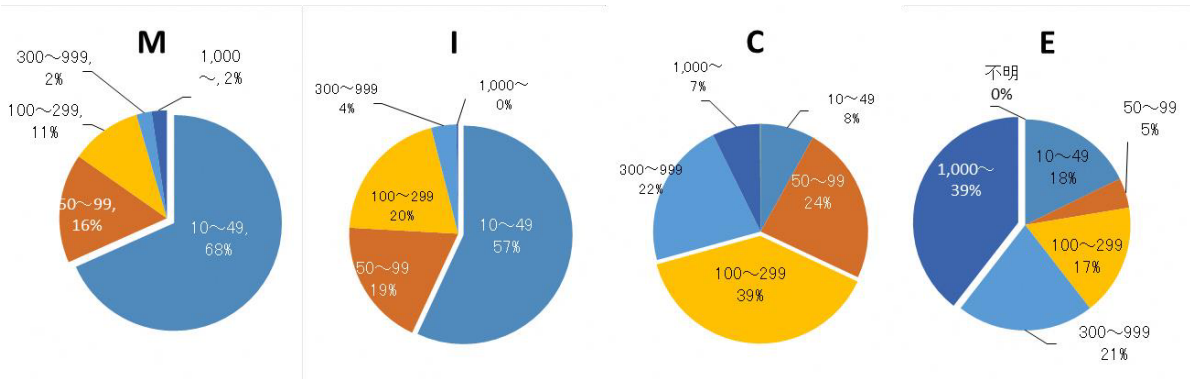
規模別にみると、参加者「10～49人」の小規模催事が最も多く、平成29年の実績では547件と全体の45%を占めている。また、100人未満の規模は760件で全体の63%となっている。

図表 25. 平成 29 年 規模別開催件数

(単位:件)

参加人数(人)	10～49		50～99		100～299		300～999		1,000～		不明		計 件数 (前年比)
	件数 (前年比)	構成比	件数 (前年比)	構成比	件数 (前年比)	構成比	件数 (前年比)	構成比	件数 (前年比)	構成比	件数 (前年比)	構成比	
M	121 (-22)	68% (68%)	29 (-11)	16% (16%)	19 (-13)	11% (11%)	4 (-6)	2% (2%)	4 (-4)	2% (2%)	0 (-7)	0% (0%)	177 (-63)
I	382 (26)	57% (57%)	127 (-24)	19% (19%)	135 (18)	20% (20%)	25 (10)	4% (4%)	2 (-1)	0% (0%)	0 (0)	0% (0%)	671 (29)
C	17 (15)	8% (8%)	50 (12)	24% (24%)	81 (8)	39% (39%)	46 (4)	22% (22%)	15 (-3)	7% (7%)	0 (-4)	0% (0%)	209 (32)
E	27 (13)	18% (18%)	7 (0)	5% (5%)	26 (4)	17% (17%)	32 (11)	21% (21%)	60 (6)	39% (39%)	0 (0)	0% (0%)	152 (34)
計	547 (32)	45% (45%)	213 (-23)	18% (18%)	261 (17)	22% (22%)	107 (19)	9% (9%)	81 (-2)	7% (7%)	0 (-11)	0% (0%)	1,209 (32)

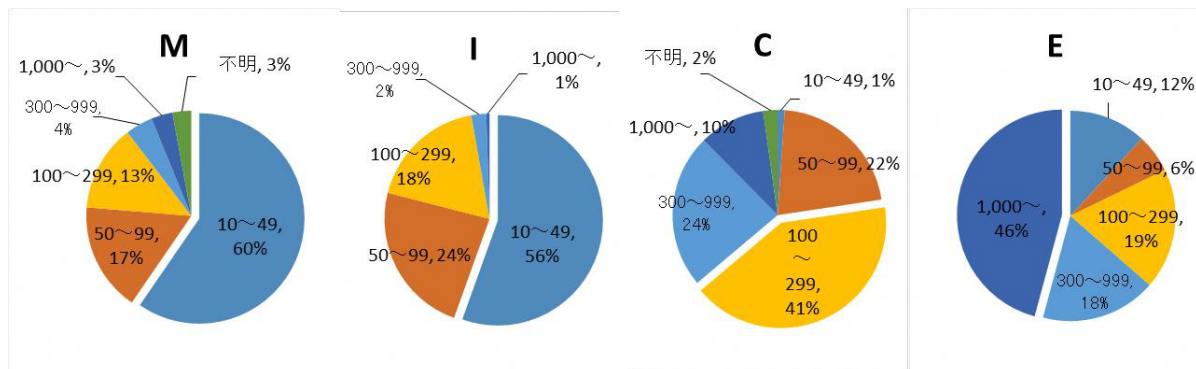
分野別構成比



図表 26. 平成 28 年 規模別開催件数

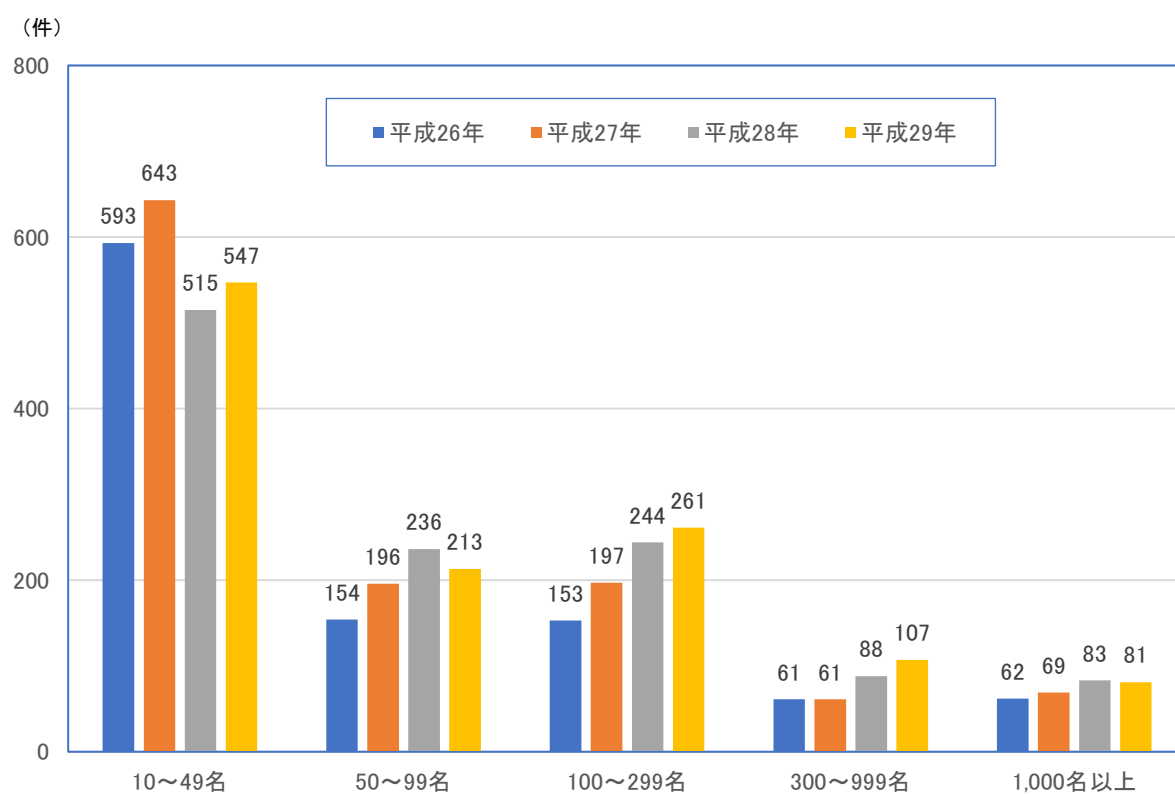
(単位:件)

分野別構成比





図表 27. 規模別開催件数の推移（平成26年～29年）



### (5) 参加者数 1,000 人以上の催事開催件数

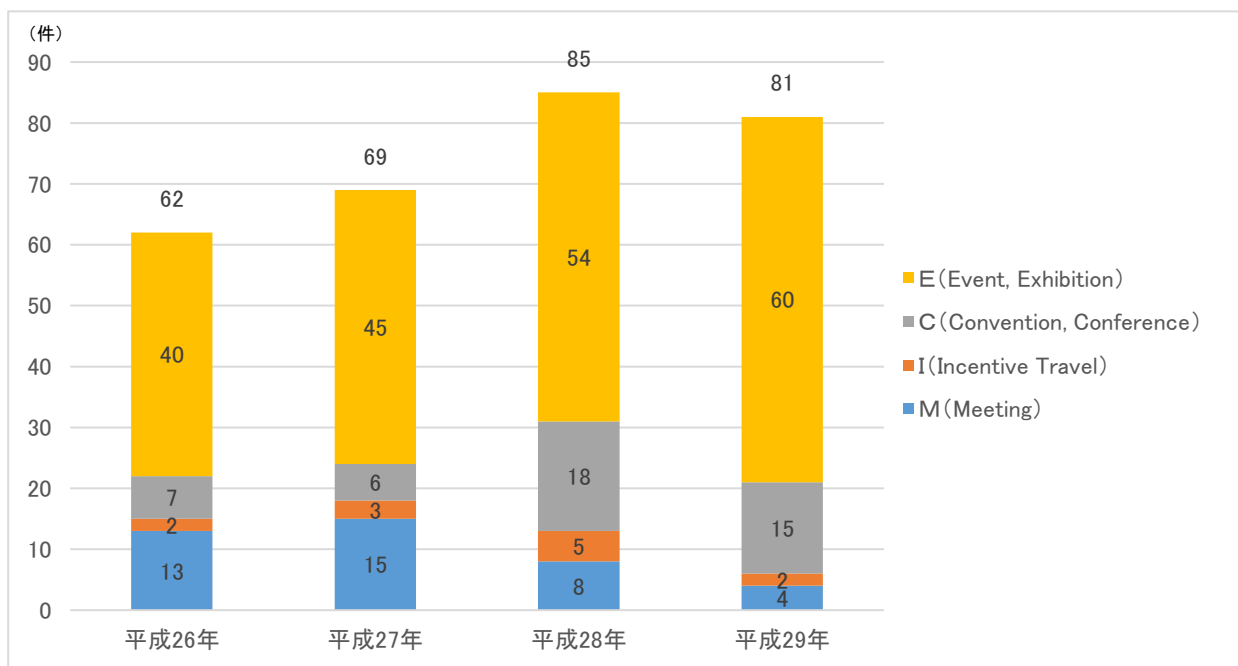
平成 29 年の「1,000 人以上」の催事開催件数は、81 件で、前年に比べてやや減少しているが、過去 4 年間の推移で見ると、増加傾向にあると言える。

また、分野別にみると、Event, Exhibition の件数が着実に増加している。Meeting は減少傾向がみられる。

図表 28. 参加者数 1,000 人以上の催事開催件数の推移(平成 26 年～29 年) (単位:件)

	平成 26 年		平成 27 年		平成 28 年		平成 29 年	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
M(Meeting)	13	21%	15	22%	8	9%	4	5%
I(Incentive Travel)	2	3%	3	4%	5	6%	2	2%
C(Convention, Conference)	7	11%	6	9%	18	21%	15	19%
E(Event, Exhibition)	40	65%	45	65%	54	64%	60	74%
合計	62		69		85		81	

図表 29. 参加者数 1,000 人以上の催事開催件数の推移 (平成 26 年～29 年)



## (6) 参加者の地域分布

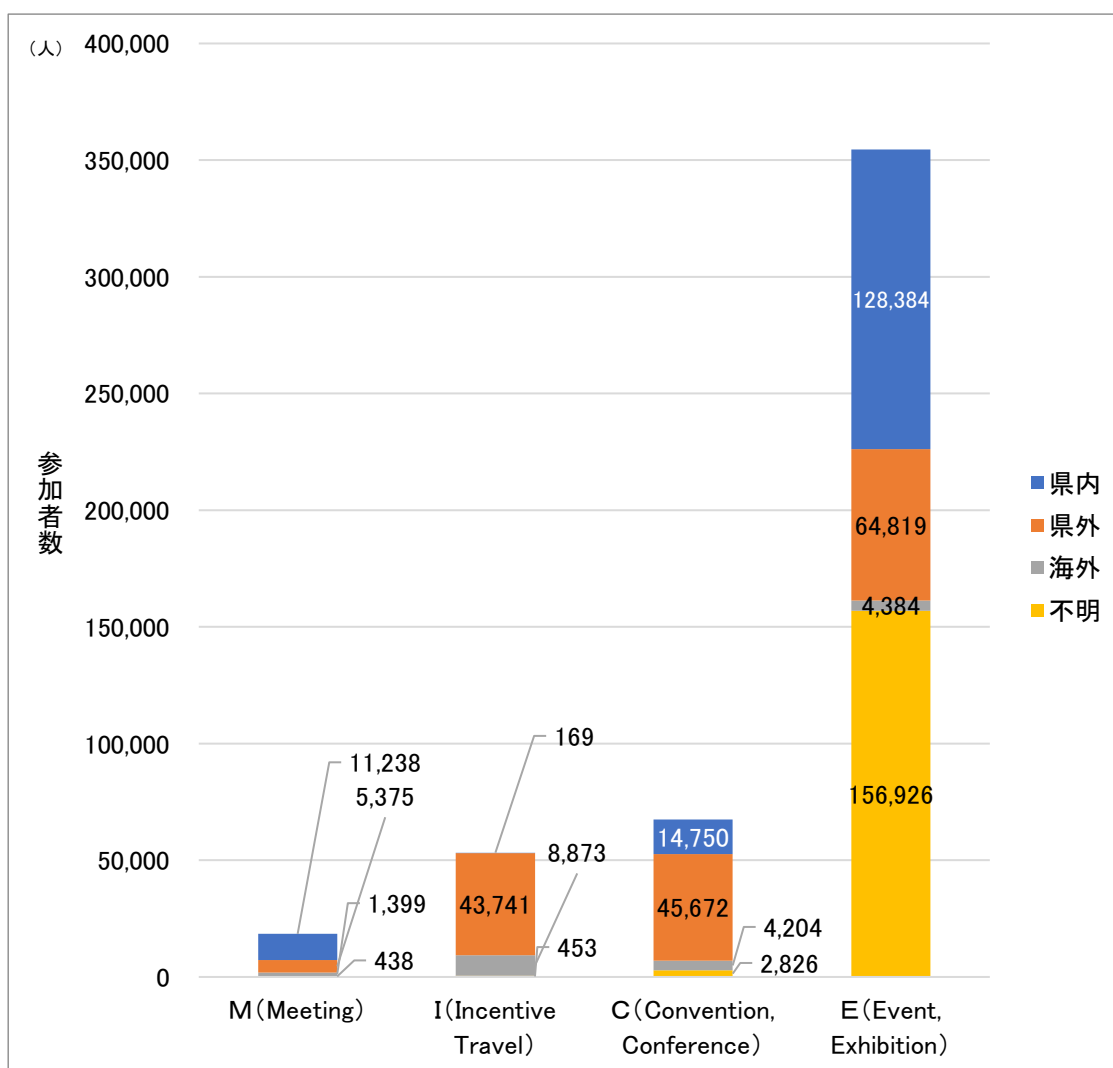
平成 29 年は県内が 154,541 人(前年比 99%、▲1,632 人)、県外が 159,607 人(前年比 109%、+13,513 人)、海外が 18,860 人(前年比 83%、▲3,787 人)となっている。平成 28 年の世界のウチナーンチュ大会(52,000 人、うち海外約 7,300 人)の影響を除くと、海外参加者数も前年比 123%となり、全体的に増加している。

図表 30. 平成 29 年 参加者の地域分布

(単位:人)

		合計	県内	県外	海外	不明
M(Meeting)	人数	18,450	11,238	5,375	1,399	438
	(%)	4%	61%	29%	8%	2%
I(Incentive Travel)	人数	53,236	169	43,741	8,873	453
	(%)	11%	0.3%	82%	17%	0.9%
C(Convention, Conference)	人数	67,452	14,750	45,672	4,204	2,826
	(%)	14%	22%	68%	6%	4%
E(Event, Exhibition)	人数	354,513	128,384	64,819	4,384	156,926
	(%)	72%	36%	18%	1%	44%
合計	人数	493,651	154,541	159,607	18,860	160,643
	(%)	100%	31%	32%	4%	33%

図表 31. 平成 29 年 参加者の地域分布

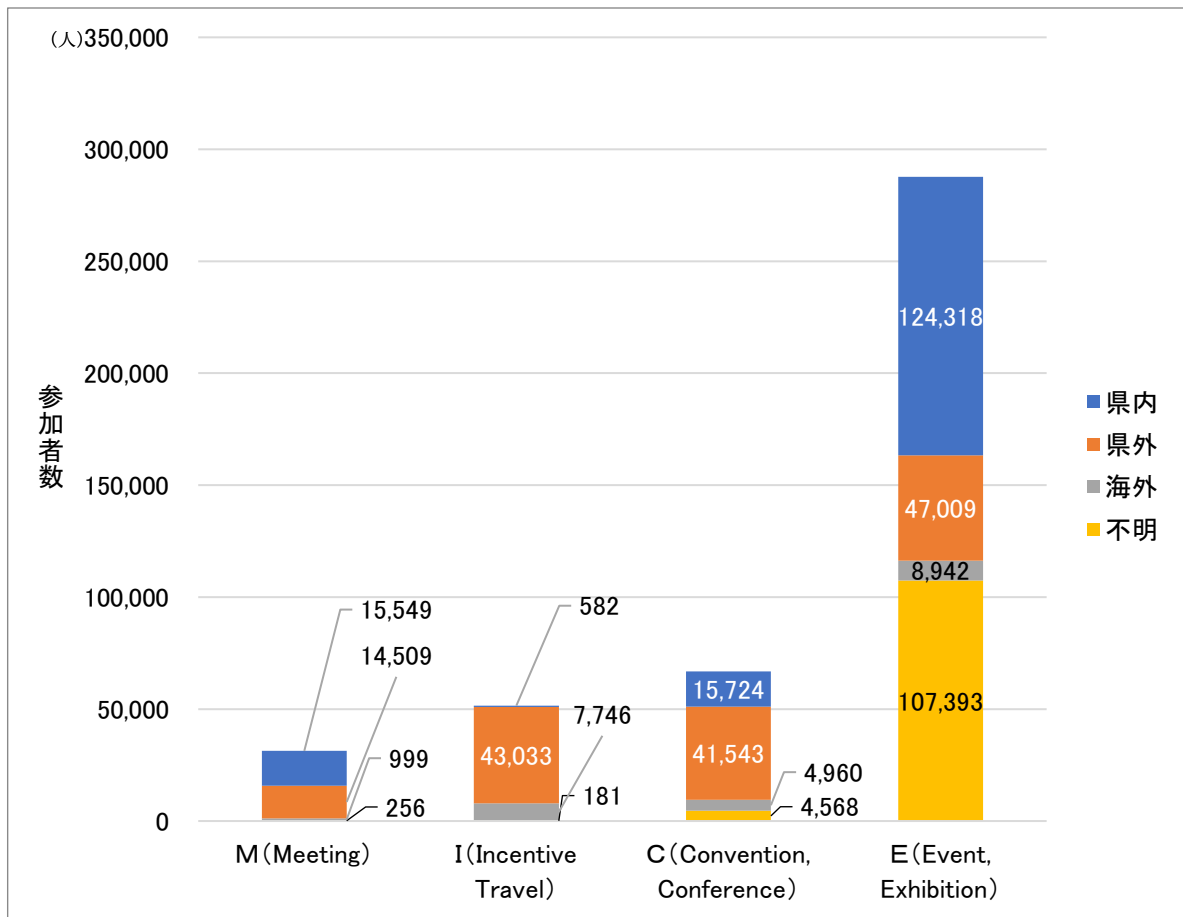


図表 32. 平成 28 年 参加者の地域分布

(単位:人)

		合計	県内	県外	海外	不明
M(Meeting)	人数	31,313	15,549	14,509	999	256
	(%)	7%	50%	46%	3%	1%
I(Incentive Travel)	人数	51,542	582	43,033	7,746	181
	(%)	12%	1%	83%	15%	0%
C(Convention, Conference)	人数	66,795	15,724	41,543	4,960	4,568
	(%)	15%	24%	62%	7%	7%
E(Event, Exhibition)	人数	287,662	124,318	47,009	8,942	107,393
	(%)	66%	43%	16%	3%	37%
合計	人数	437,312	156,173	146,094	22,647	112,398
	(%)	100%	36%	33%	5%	26%

図表 33. 平成 28 年 参加者の地域分布



(7) 海外参加者 10 人以上／50 人以上の催事

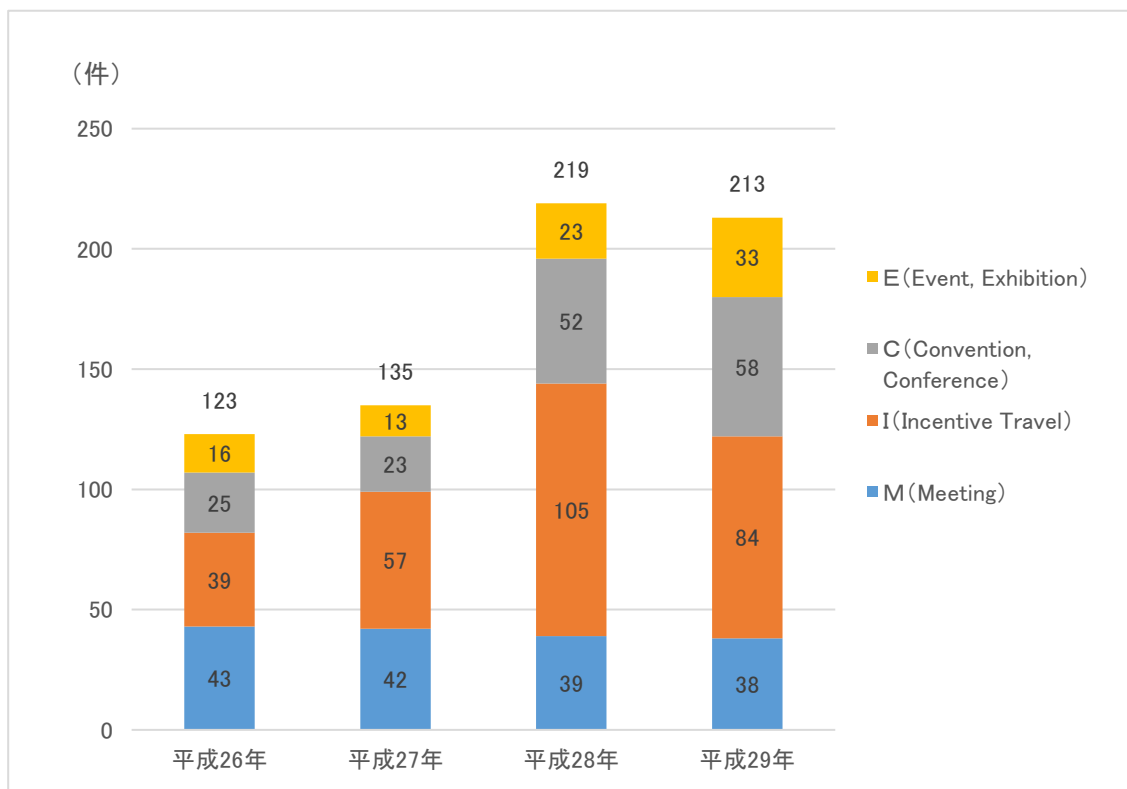
平成 29 年の海外参加者 10 人以上の催事は、全体件数 1,209 件のうち 213 件で全体の 18% を占める。なお、件数は、前年より 6 件減となっている。

分野別では、Incentive Travel が 84 件で全体の 40% を占めるが、前年に比べると、21 件減となっている。一方、Convention, Conference と Event, Exhibition は増加傾向がみられる。

図表 34. 海外参加者 10 人以上開催件数 (平成 26 年～29 年) (単位:件)

区分	平成 26 年		平成 27 年		平成 28 年		平成 29 年	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
M(Meeting)	43	(35%)	42	(31%)	39	(18%)	38	(18%)
I(Incentive Travel)	39	(32%)	57	(42%)	105	(48%)	84	(40%)
C(Convention, Conference)	25	(20%)	23	(17%)	52	(24%)	58	(27%)
E(Event, Exhibition)	16	(13%)	13	(10%)	23	(11%)	33	(15%)
合計	123		135		219		213	
(参考) 全体件数 (10 人以上の割合)	1,023 (12%)		1,166 (12%)		1,177 (19%)		1,209 (18%)	

図表 35. 海外参加者 10 人以上開催件数 (平成 26 年～29 年)

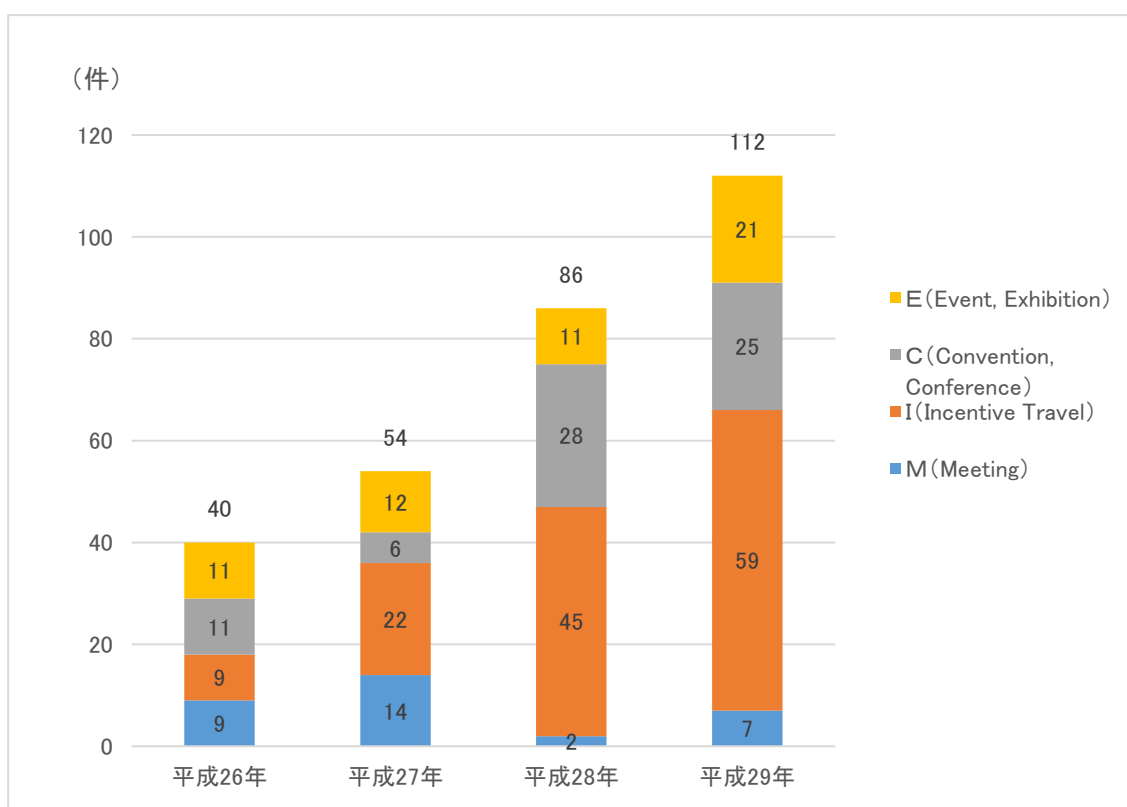


平成 29 年の海外参加者 50 人以上の催事は、全体件数 1,209 件のうち 112 件で全体の 9.3% を占め、前年比 26 件増、130%と大幅に伸びており、特に Incentive Travel は 14 件増、Event, Exhibition は 10 件増となっている。なお、Convention, Conference は、ほぼ横ばいとなっている。

図表 36. 海外参加者 50 人以上の開催件数（平成 26 年～29 年）（単位:件）

区分	平成 26 年		平成 27 年		平成 28 年		平成 29 年	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
M(Meeting)	9	(23%)	14	(26%)	2	(2%)	7	(6%)
I(Incentive Travel)	9	(23%)	22	(41%)	45	(52%)	59	(53%)
C(Convention, Conference)	11	(28%)	6	(11%)	28	(33%)	25	(22%)
E(Event, Exhibition)	11	(28%)	12	(22%)	11	(13%)	21	(19%)
合計	40		54		86		112	
(参考) 全体件数 (50 人以上の割合)	1,023 (3.9%)		1,166 (4.6%)		1,177 (7.3%)		1,209 (9.3%)	

図表 37 海外参加者 50 人以上の開催件数（平成 26 年～29 年）



### (8) 海外3カ国以上から参加のあった催事

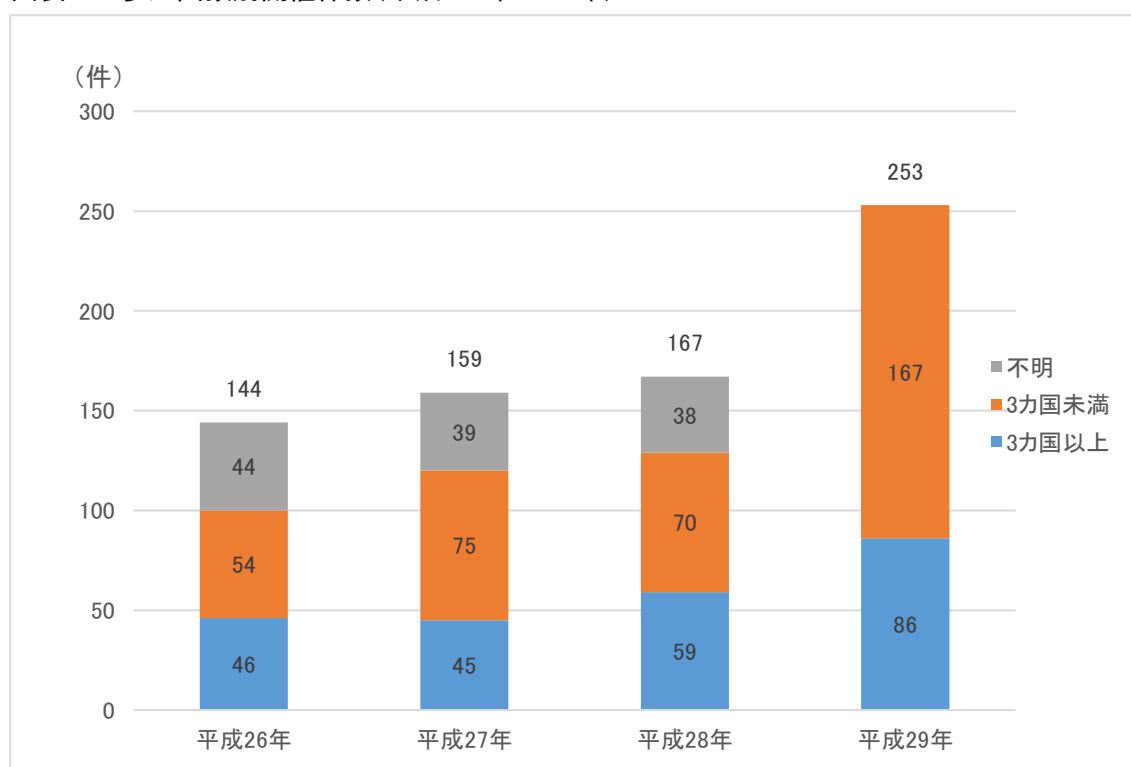
平成29年に海外3カ国以上から参加者のあった催事は、86件で全体件数の7.1%を占め、前年より大幅に増加している。海外から参加のあった催事全体で見ると、平成29年は253件で前年比86件増の151%となっている。特にIncentive Travelは平成28年の46件から平成29年は90件と大幅に伸び、前年比196%となっている。

図表 38. 参加国数別開催件数（平成26年～29年）

（単位：件）

参加国数	区分	平成26年		平成27年		平成28年		平成29年	
		件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
3カ国以上	M(Meeting)	22	(48%)	28	(62%)	21	(36%)	19	(22%)
	I(Incentive Travel)	2	(4%)	4	(9%)	3	(5%)	9	(10%)
	C(Convention, Conference)	19	(41%)	11	(24%)	29	(49%)	41	(48%)
	E(Event, Exhibition)	3	(7%)	2	(4%)	6	(10%)	17	(20%)
	小計	46		45		59		86	
3カ国未満	M(Meeting)	15	(28%)	20	(27%)	17	(24%)	30	(18%)
	I(Incentive Travel)	28	(52%)	42	(56%)	35	(50%)	81	(49%)
	C(Convention, Conference)	5	(9%)	7	(9%)	6	(9%)	38	(23%)
	E(Event, Exhibition)	6	(11%)	6	(8%)	12	(17%)	18	(11%)
	小計	54		75		70		167	
不明	M(Meeting)	15	(34%)	11	(28%)	17	(45%)	0	-
	I(Incentive Travel)	10	(23%)	12	(31%)	8	(21%)	0	-
	C(Convention, Conference)	10	(23%)	10	(26%)	10	(26%)	0	-
	E(Event, Exhibition)	9	(20%)	6	(15%)	3	(8%)	0	-
	小計	44		39		38		0	
合計		144		159		167		253	

図表 39. 参加国数別開催件数（平成26年～29年）



(9)市町村別開催件数

平成 29 年の市町村別開催件数を見ると、「名護市」が 434 件で最も多く、以下「那覇市」が 301 件、「宜野湾市」が 141 件、「恩納村」が 101 件と続く。

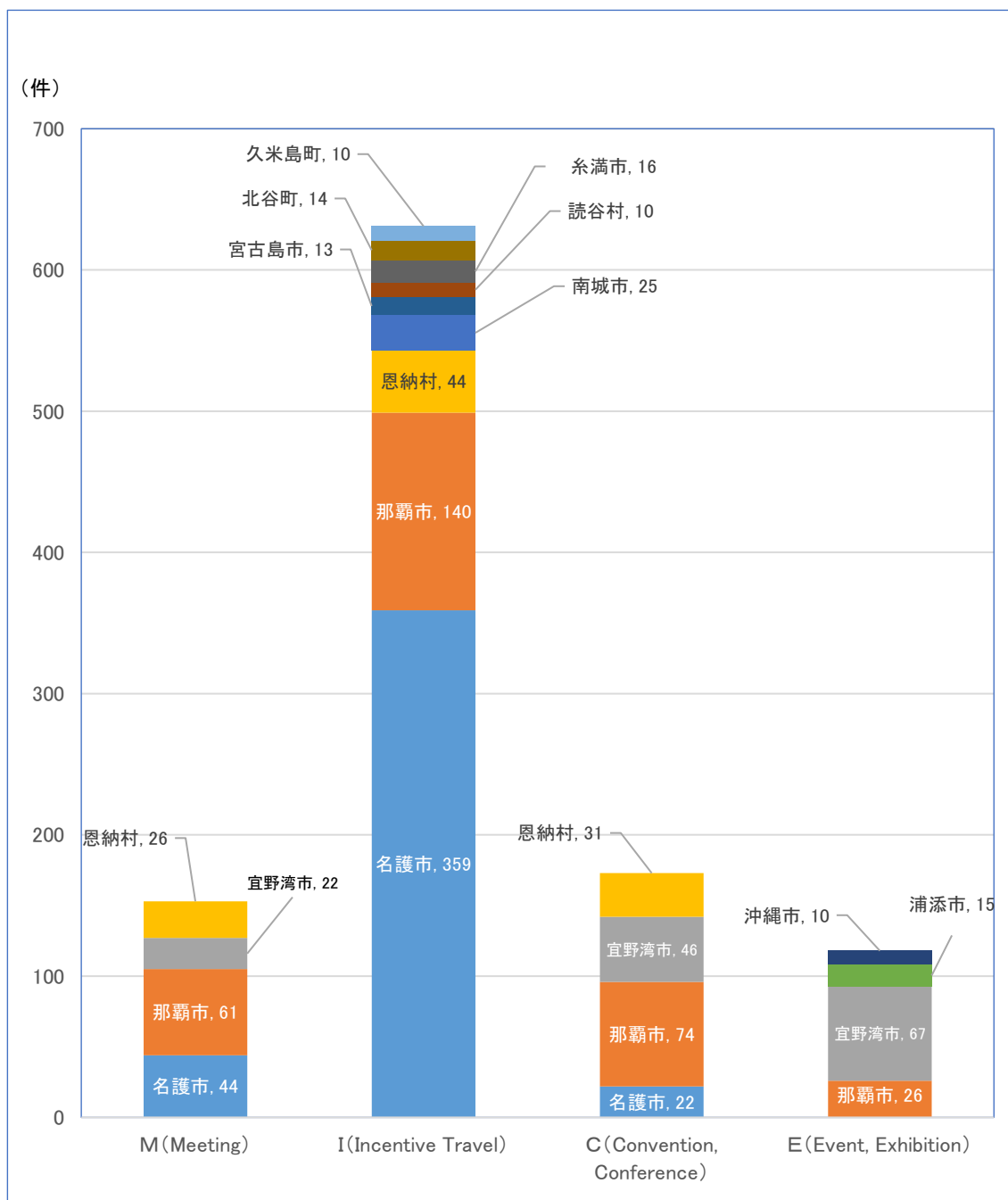
図表 40. 平成 29 年 市町村別開催件数

(単位:件)

	市町村名	エリア区分	開催件数	M(Meeting)	I(Incentive Travel)	C(Convention, Conference)	E(Event, Exhibition)
1	名護市	北部	434	44	359	22	9
2	那覇市	南部	301	61	140	74	26
3	宜野湾市	中部	141	22	6	46	67
4	恩納村	北部	101	26	44	31	0
5	南城市	東海岸	36	0	25	3	8
6	浦添市	中部	21	4	0	2	15
7	宮古島市	宮古・八重山	20	3	13	2	2
8	読谷村	中部	18	2	10	6	0
9	糸満市	南部	17	0	16	0	1
10	北谷町	中部	17	1	14	1	1
11	沖縄市	東海岸	16	0	2	4	10
12	石垣市	宮古・八重山	16	1	9	5	1
13	久米島町	南部	15	0	10	0	5
14	竹富町	宮古・八重山	14	0	14	0	0
15	西原町	東海岸	12	4	0	8	0
16	北中城村	東海岸	7	4	1	2	0
17	豊見城市	南部	5	0	0	0	5
18	本部町	北部	5	1	3	1	0
19	八重瀬町	南部	3	0	3	0	0
20	渡嘉敷村	南部	2	2	0	0	0
21	与那原町	東海岸	2	1	0	1	0
22	嘉手納町	中部	1	0	0	0	1
23	国頭村	北部	1	0	0	1	0
24	宜野座村	北部	1	1	0	0	0
25	金武町	北部	1	0	1	0	0
	不明	不明	2	0	1	0	1
	合計		1,209	177	671	209	152



図表 41 平成 29 年市町村別開催件数（年間開催件数合計が 10 件未満の市町村を除く）



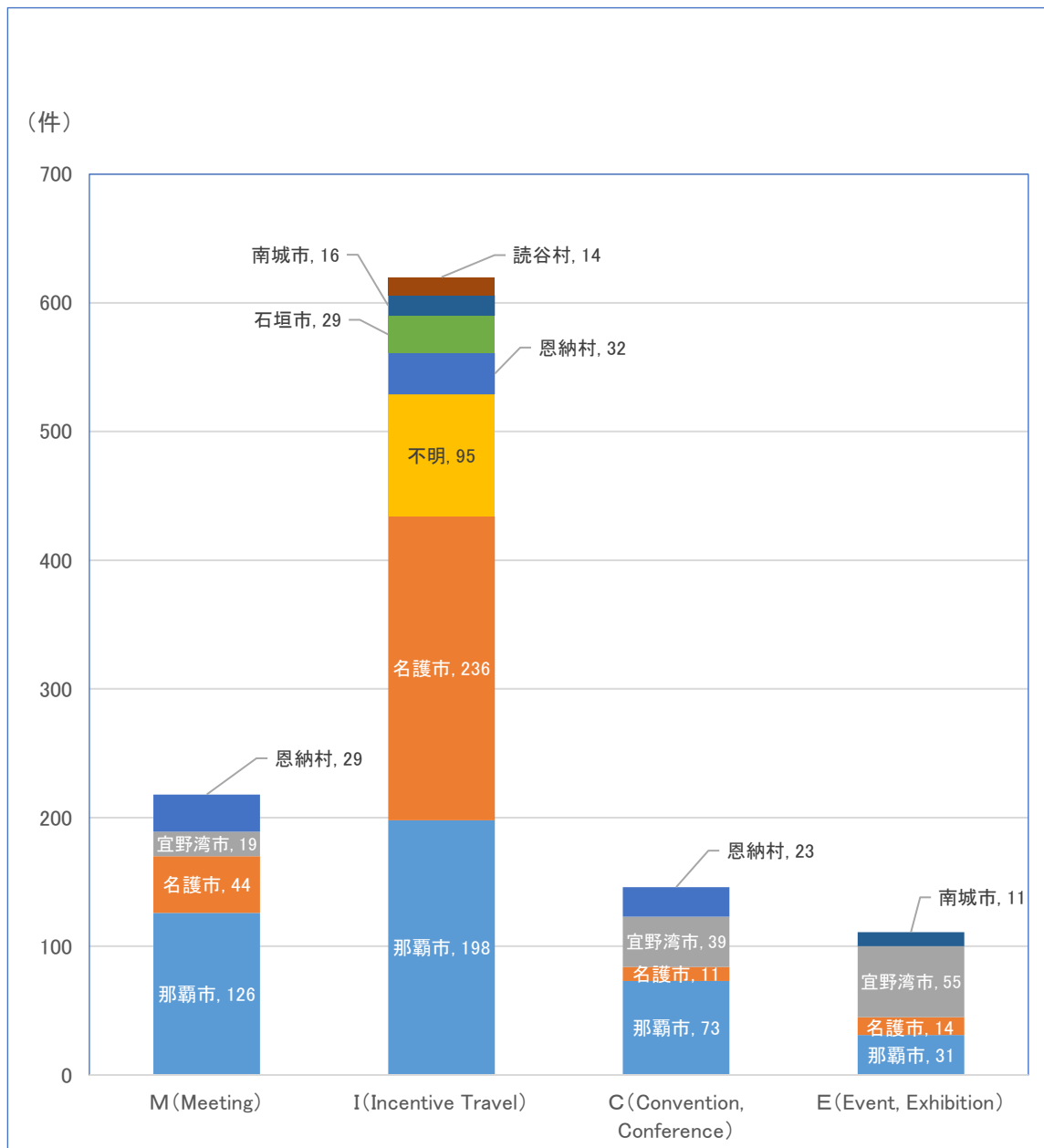
平成 28 年の市町村別開催件数は、「那覇市」が 428 件で最も多く、以下では「名護市」の 305 件、「宜野湾市」の 117 件となっている。

MICE の種類別では、Meeting と Convention, Conference は「那覇市」が特に多く、Incentive Travel は「名護市」が特に多い。Event, Exhibition についてはコンベンションセンターなどの施設を有する「宜野湾市」が最も多い。

図表 42. 平成 28 年 市町村別開催件数 (単位:件)

市町村名	開催件数	M(Meeting)	I(Incentive Travel)	C(Convention, Conference)	E(Event, Exhibition)
那覇市	428	126	198	73	31
名護市	305	44	236	11	14
宜野湾市	117	19	4	39	55
不明	100	4	95	1	0
恩納村	84	29	32	23	0
石垣市	35	2	29	4	0
南城市	31	3	16	1	11
読谷村	21	5	14	2	0
浦添市	7	1	0	2	4
北谷町	5	0	2	2	1
西原町	7	1	0	6	0
糸満市	5	1	3	1	0
宮古島市	6	2	1	2	1
本部町	5	1	4	0	0
渡嘉敷村	5	2	1	2	0
うるま市	4	0	4	0	0
久米島町	4	0	0	4	0
沖縄市	2	0	1	1	0
恩納村・宜野湾市	1	0	0	1	0
宜野湾市・北谷町	1	0	0	0	1
北中城村	1	0	0	1	0
那覇市・名護市	1	0	1	0	0
南風原町	1	0	0	1	0
与那国町	1	0	1	0	0
合計	1,177	240	642	177	118

図表 43. 平成 28 年市町村別開催件数（年間開催件数合計が 10 件未満の市町村を除く）



## (10)エリア別開催件数

沖縄 MICE 振興戦略に基づく 5 つのエリアに分けて、MICE 開催件数を集計した結果、名護市を含む北部エリアが 543 件で最も多く、次に那覇市を含む南部エリアが 343 件となる。北部エリアは、大中小のリゾートホテルが集積したエリアであり Incentive Travel の開催件数が突出している。

図表 44. 平成 29 年 MICE エリア別開催件数 (単位: 件)

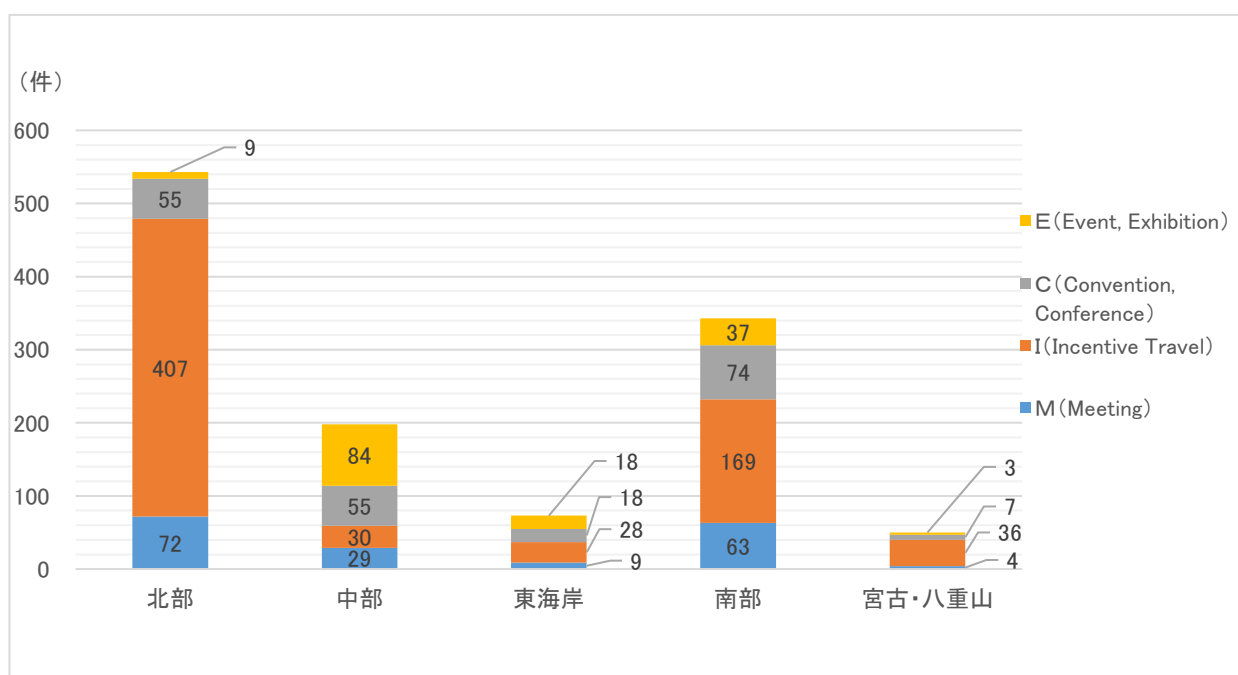
エリア区分	開催件数	M	I	C	E
北部	543	72	407	55	9
中部	198	29	30	55	84
東海岸	73	9	28	18	18
南部	343	63	169	74	37
宮古・八重山	50	4	36	7	3
不明	2	0	1	0	1
計	1,209	177	671	209	152

図表 45. MICE エリア区分一覧

北部		中部	東海岸	南部		宮古・八重山
名護市	宜野座村	宜野湾市	沖縄市	那覇市	渡嘉敷村	宮古島市
国頭村	金武町	浦添市	うるま市	糸満市	座間味村	多良間村
大宜味村	伊江村	読谷村	南城市	豊見城市	粟国村	石垣市
東村	伊平屋村	嘉手納町	北中城村	南風原町	渡名喜村	竹富町
今帰仁村	伊是名村	北谷町	中城村	八重瀬町	南大東村	与那国町
本部町			西原町	久米島町	北大東村	
恩納村			与那原町			

図表 46. 平成 29 年 エリア別開催件数

※エリア区部が不明のものを除く



(11) 施設の種別別開催件数

施設別開催件数を見るとホテルと会議施設が突出して上位を占めており、全体の約8割を占めている。

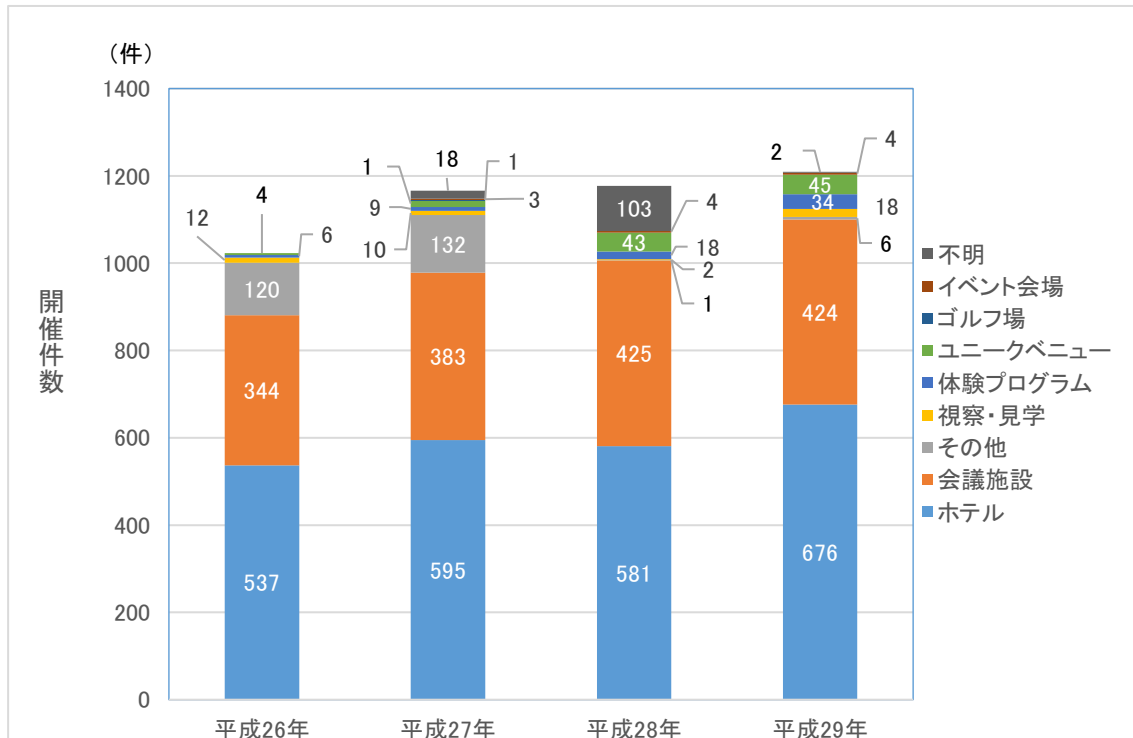
体験プログラム、ユニークベニューおよびイベント会場は平成26年から順調に伸びを示しており、特にユニークベニュー部門で増加している。

図表 47. 施設の種別別開催件数(平成26～29年)

(単位:件)

		平成26年					平成27年					平成28年					平成29年				
		M	I	C	E	計	M	I	C	E	計	M	I	C	E	計	M	I	C	E	計
1	ホテル	70	448	11	8	537	70	503	13	9	595	104	414	45	18	581	67	533	47	29	676
2	会議施設	125	74	73	72	344	161	76	69	77	383	128	82	131	84	425	105	64	154	101	424
3	その他	28	90	1	1	120	31	93	1	7	132	0	0	0	1	1	0	4	0	2	6
4	視察・見学	0	11	0	1	12	0	10	0	0	10	1	1	0	0	2	1	14	3	0	18
5	体験プログラム	0	6	0	0	6	0	9	0	0	9	0	18	0	0	18	4	23	0	7	34
6	ユニークベニュー	0	2	1	1	4	2	8	0	5	15	3	28	0	12	43	0	31	5	9	45
7	ゴルフ場	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	イベント会場	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	1	0	3	4	0	1	0	3	4
9	不明	0	0	0	0	0	9	7	1	18	4	98	1	0	103	0	1	0	1	2	
		223	631	86	83	1,023	273	707	84	102	1,166	240	642	177	118	1,177	177	671	209	152	1,209

図表 48. 施設の種別別開催件数の推移 (平成26～29年)



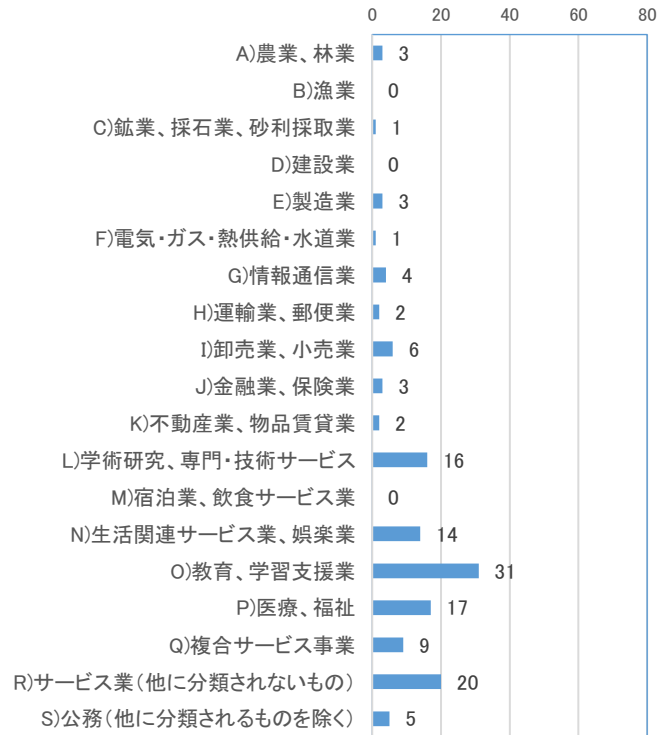
(12) 産業別開催件数

主催企業を産業別に見ると、Meetingは「教育、学習支援業」、Incentive Travelは「生活関連サービス業、娯楽業」が突出した。Convention, Conferenceは「医学」、「芸術・文化・教育」、「科学・技術・自然」、「産業」で全体の8割を占める。

図表 49. 平成 29 年産業別開催件数 ※産業分類が不明のものを除く

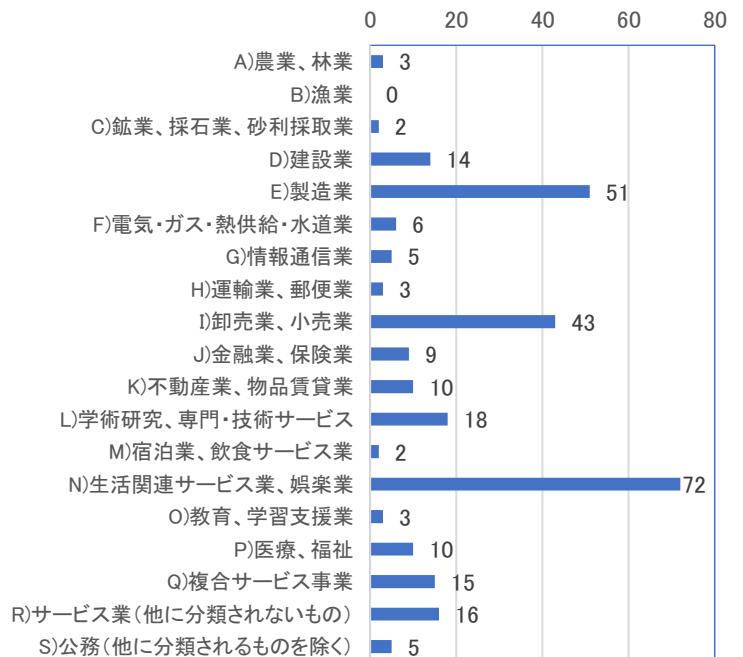
M (Meeting)

主要な企業産業分類名	件数
A)農業、林業	3
B)漁業	0
C)鉱業、採石業、砂利採取業	1
D)建設業	0
E)製造業	3
F)電気・ガス・熱供給・水道業	1
G)情報通信業	4
H)運輸業、郵便業	2
I)卸売業、小売業	6
J)金融業、保険業	3
K)不動産業、物品賃貸業	2
L)学術研究、専門・技術サービス	16
M)宿泊業、飲食サービス業	0
N)生活関連サービス業、娯楽業	14
O)教育、学習支援業	31
P)医療、福祉	17
Q)複合サービス事業	9
R)サービス業(他に分類されないもの)	20
S)公務(他に分類されるものを除く)	5
	137



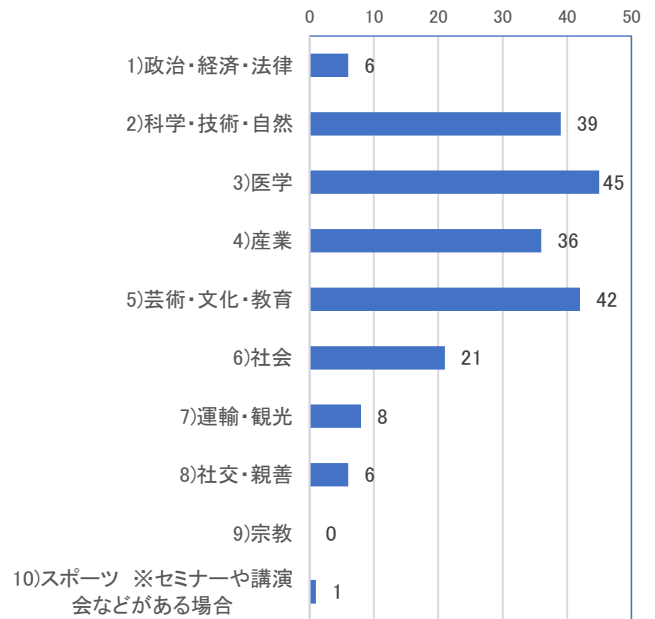
I (Incentive Travel)

主要な企業産業分類名	件数
A)農業、林業	3
B)漁業	0
C)鉱業、採石業、砂利採取業	2
D)建設業	14
E)製造業	51
F)電気・ガス・熱供給・水道業	6
G)情報通信業	5
H)運輸業、郵便業	3
I)卸売業、小売業	43
J)金融業、保険業	9
K)不動産業、物品賃貸業	10
L)学術研究、専門・技術サービス	18
M)宿泊業、飲食サービス業	2
N)生活関連サービス業、娯楽業	72
O)教育、学習支援業	3
P)医療、福祉	10
Q)複合サービス事業	15
R)サービス業(他に分類されないもの)	16
S)公務(他に分類されるものを除く)	5
	287



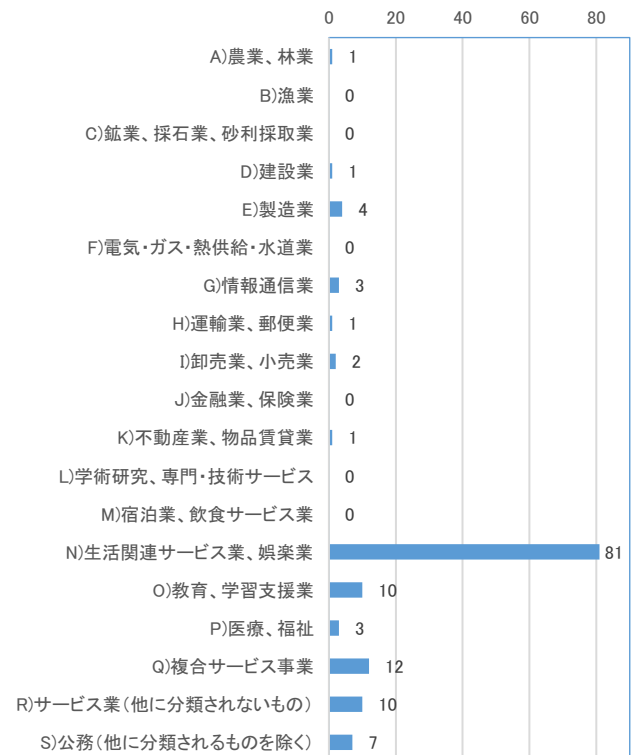
C (Convention, Conference)

会議分野名	件数
1)政治・経済・法律	6
2)科学・技術・自然	39
3)医学	45
4)産業	36
5)芸術・文化・教育	42
6)社会	21
7)運輸・観光	8
8)社交・親善	6
9)宗教	0
10)スポーツ ※セミナーや講演会などがある場合	1
	204



E (Event, Exhibition)

主要な企業産業分類名	件数
A)農業、林業	1
B)漁業	0
C)鉱業、採石業、砂利採取業	0
D)建設業	1
E)製造業	4
F)電気・ガス・熱供給・水道業	0
G)情報通信業	3
H)運輸業、郵便業	1
I)卸売業、小売業	2
J)金融業、保険業	0
K)不動産業、物品賃貸業	1
L)学術研究、専門・技術サービス	0
M)宿泊業、飲食サービス業	0
N)生活関連サービス業、娯楽業	81
O)教育、学習支援業	10
P)医療、福祉	3
Q)複合サービス事業	12
R)サービス業(他に分類されないもの)	10
S)公務(他に分類されるものを除く)	7
	136



### (13) MICEを受け入れることによるメリットと課題

MICE受入れ実績のある107の企業・団体の内、MICE受入れによるメリット、課題について81件の回答が得られた。なお、回答は自由記述によりキーワードのみをまとめた。

図表 50. 回答した企業・団体の施設区分

回答があった企業・団体の施設区分および回答件数は右記のとおり。

No.	回答した企業・団体の施設区分	回答件数
1	リゾートホテル	23
2	会議施設	17
3	体験プログラム	13
4	ユニークベニュー	6
5	旅行社	5
6	視察・見学	4
7	官公庁	4
8	県外郭団体	4
9	シティホテル	3
10	PCO	2
	合計	81

#### 【考察】

#### 【MICEを受け入れることによるメリットについて】

MICEを受入れることによるメリットをみると、自社売り上げ拡大、収益性の向上、自社のPR効果および新規顧客の拡大など多岐にわたる効果が期待できるとしている。

図表 51. MICEを受け入れることによるメリット

MICE 受入れによるメリット
○施設認知度向上
○新規顧客の獲得
○経済効果（本体のみならず付帯的な関連施設にも及ぶ）
○一般観光ツアーに比べ高収益（客単価が高い）
○人的ネットワークの構築機会
○人材育成やシステム機能の向上の機会になる、 等

#### 【MICEを受け入れるにあたっての課題について】

MICEを受入れることによる課題は、自社の施設および人材の受入れ体制が整っていないことをはじめ、インフラ整備の遅れなどハードおよびソフト面で課題が挙げられている。

図表 52. MICEを受け入れるにあたっての課題

MICE 受入にあたっての課題
○誘致体制、対応能力（ハード、ソフト面）不足
○宿泊・会場施設、1,000名規模の食事場所の確保が難
○交通インフラの整備が弱い
○人材育成（スタッフのスキル向上）が必要 等

関係企業・団体のMICEを受入れることによるメリットおよび課題をみると、MICEの受入れにより、多大かつ多様な効果が期待できるとしている。一方で、MICEを受け入れるには、それに対応する施設や人材が不可欠としており、これが課題となっている。

MICEの場合、相当数の参加人数で、一般観光客よりも高度なサービスが求められる場合が多いことから、主催団体は、MICE参加者が満足する施設やサービスを提供できる開催地を選択することが求められ、施設の整備・充実と人材育成を一体となって推進することが不可欠である。



## 2. 参考資料

### 2. 1 開催実績調査 調査票

沖縄県MICE開催実態調査票（開催実績・予定）				
平成29年分 (調査対象期間：平成29年1月1日～平成29年12月31日)				
成長著しいアジア地域や国内のMICE開催需要を沖縄に取り込み、本県のさらなるMICE振興を図るため、調査へのご協力何卒よろしく申し上げます。				
企業/ 団体名	ご担当者名	部署/ 役職	TEL _____ FAX _____	E-mail _____
Q1：平成29年1月1日～平成29年12月31日において、MICEを受け入れましたか、または受け入れる予定はありますか？				
<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし				
※「あり」とご回答の場合：Q2へお進みください。				
※「なし」とご回答の場合：本調査は以上にて終了となります。ご協力ありがとうございます。本様式をご提出いただきました後、沖縄産業計画から改めてご連絡いたします。				
Q2：MICE関連の部署・ご担当者はいらっしゃいますか？				
<input type="checkbox"/> いる <input type="checkbox"/> いない				
※「いる」とご回答の場合： 「部署名」 _____ 「ご役職名」 _____ 「ご担当人数」 _____ 名				
Q3：MICEの受け入れ開始時期ときっかけ・理由をご記入ください。 ※前年度（平成28年）調査でご記入済の場合は記入不要です。				
受け入れ開始時期： 平成 _____ 年 _____ 月				
受け入れのきっかけ・理由（任意回答）				
<div style="border: 1px solid black; height: 30px;"></div>				
Q4：MICEを受け入れることによるメリットおよび課題をご記入ください。				
<div style="border: 1px solid black; height: 30px;"></div>				
※本調査票は、一般財団法人沖縄観光コンベンションビューローのHPよりダウンロードが可能です。 → <a href="http://mice.okinawastory.jp/">http://mice.okinawastory.jp/</a>			<b>返信先：協同組合沖縄産業計画</b> FAX# 098-861-7008 FAX送信枚数 合計 _____ 枚 又は E-mail <a href="mailto:mice@oip.or.jp">mice@oip.or.jp</a> ⇒ 様式1 - 2へお進みください。	
※県外または海外から10名以上の参加者がいる催事をMICEとする。				
※MICEのカテゴリー区別の詳細については、ガイドラインをご参照ください。				

**沖縄県MICE開催実態調査票（開催実績・予定）**

平成29年分

（調査対象期間：平成29年1月1日～平成29年12月31日）

※電子データ版の調査票については、次のURLよりダウンロードしてください。 → <http://mice.okinawastory.jp/>

※県外または海外から10名以上の参加者がいる催事を対象とする。（詳しくは別添のガイドラインをご参照ください。）

※FAXにてご提出される際、用紙がバラバラになる可能性がございますので、お手数ですが全ての様式に、企業/団体名、ご担当者名をご記入ください。

企業/団体名 \_\_\_\_\_ ご担当者名 \_\_\_\_\_

●今年1年間（平成29年1月1日～平成29年12月31日）における、MICEの受け入れ実績および予定をご記入ください。

催事種別	催事名称	主催者	主催会社（支店）の所在地 ※1	会場	開催期間 （始め）	開催期間 （終わり）	概要	参加者				海外参加者の内訳						
								県内	県外	海外	参加者合計	参加国数	台湾	中国	香港	韓国	東南アジア	その他
M (Meeting)	○○シンポジウム	○○シンポジウム実行委員会	東京都	○○○セカ-	平成29年1月1日	平成29年1月5日	○○について研究者を招き講演してもらう。	50	50	60	160	3	20	10	10	10	5	5
I (Incentive Travel)	○○会社 優秀社員表彰旅行	○○会社	関西地区	○○○館	平成29年2月1日	平成29年2月1日	○○会社における優秀社員を表彰するための報奨旅行イベント	40	150	10	200	3	0	0	1	4	5	0
C (Convention, Conference)	医学 （名称非公開の場合は分類記入）	○○大学	沖縄	○○○館	平成29年3月1日	平成29年3月2日	○○に関する専門家が全国から集結し、研究発表をおこなう。	90	400	10	500	5	0	3	0	1	2	4

※1 都道府県の記載が難しい場合は、エリアを記載ください。（例：関東エリア、関西エリアなど）わからない場合は、「不明」とご記入ください。

・催事名称が分からない場合は、業種もしくは分野をご記入ください。（別添のガイドラインをご参照ください。）

・催事名称や主催者名は可能な限りご記入ください。なお、個別の催事名・団体情報は一切、公表いたしません。

・参加者は、出身地問わず参加時の在住場所により振り分けてください。

（例：県内在住の方は県内、県外在住の方は県外、海外在住（邦人を含む）は海外。）

・参加国数には日本を含まないでください。例）日中韓会議の場合、参加国数は2か国

・記入スペースが足りない場合は本様式をシート毎コピーしてご利用ください。

## 2.2 ガイドライン

### 沖縄県 MICE 開催実態調査回答用ガイドライン

沖縄県で開催される『県外および海外から10名以上の参加者がいる催事』の調査において、以下を基準にご回答ください。

催事種別	内容	主催	備考
Meeting	会議、研修、セミナー、50名以下の研修やワークショップ 例) ○○ブロック支部会議、○○会経営者総会、○○者向けの○○セミナー	企業、団体等	
Incentive Travel	報奨旅行、研修旅行、社員慰労旅行、招待旅行等	企業等	修学旅行は除く
Convention /Conference	国際会議、学術会議、学会、研究会、報告会、大会、講習会、セミナー、シンポジウム、ワークショップ等 例) ○○年次会議、○○学会第60回大会、○○セミナー in 沖縄等	団体、協会、学会、国際機関 (公共、学術系)	50名以下は Meeting にカウントする
Event /Exhibition	展示会、見本市、商談会、イベント 例) 国際○○展示会、○○ライブ、企業就職説明会、○○物産展、○○フェア、○○音楽祭、○○コンクール	団体、協同組合、行政、企業、実行委員会	入学、卒業式、採用試験、スポーツイベントは除く

表1 主催企業 産業分類

A) 農業、林業	K) 不動産業、物品賃貸業
B) 漁業	L) 学術研究、専門・技術サービス業
C) 鉱業、採石業、砂利採取業	M) 宿泊業、飲食サービス業
D) 建設業	N) 生活関連サービス業、娯楽業
E) 製造業	O) 教育、学習支援業
F) 電気・ガス・熱供給・水道業	P) 医療、福祉
G) 情報通信業	Q) 複合サービス事業
H) 運輸業、郵便業	R) サービス業 (他に分類されないもの)
I) 卸売業、小売業	S) 公務 (他に分類されるものを除く)
J) 金融業、保険業	

表2 会議分野

1) 政治・経済・法律
2) 科学・技術・自然
3) 医学
4) 産業
5) 芸術・文化・教育
6) 社会
7) 運輸・観光
8) 社交・親善
9) 宗教
10) スポーツ ※セミナーや講演会などがある場合

※裏面もご覧ください。

